

第99回 定期総会議案書

令和6年度 事業報告書

■令和7年6月23日（月）20：00～ ■那覇市医師会館ホール

<式次第>

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 令和6年度事業報告に関する件
 - (2) 令和6年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 令和6年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
- 第7 閉 会

一般社団法人 那覇市医師会

I 事務局

1. 総 会	1
2. 理事会	1
3. 評議員会	1
4. 会員の動向	2
5. 職員の動向	4
6. 理事会、評議員会、各種委員会	4
7. 令和6年 顕彰者名簿	11
8. 新型コロナウイルス感染症関連事項	11
9. 財務検討委員会	11
10. 広報委員会	11
11. 禁煙推進委員会	13
12. 学校保健運営委員会	13
13. 救急医療対策委員会	16
14. 高齢者救急対策委員会	18
15. 沖縄周産期ネットワーク協議会	18
16. 病診連携委員会	20
17. 学術・生涯教育委員会	21
18. 糖尿病治療検討委員会	23
19. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議	24
20. 感染症・予防接種委員会	24
21. うつ病対策検討委員会	26
22. 会員福祉	26
23. その他の各種事業	27

II 検診事業

1. 生産性について	28
2. 生活習慣病検診センター運営委員会	29
3. 生活習慣病検診センター読影委員会	31
4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業	32
5. 那覇地域産業保健センターの活動について	36
6. 医療 DX 推進委員会	37

III 検査事業

1. 品質マニュアルに基づく検査室運営	38
2. 人材育成の推進	38
3. 検査部運営管理	39
4. 渉外機能の強化	39

IV 看護学校

1. 各種委員会開催状況	40
2. 看護師の養成と資質の向上	40
3. 職員の資質の向上対策	41
4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保	42
5. 教育環境の整備、学生支援の強化	43
6. 对外広報・地域との連携	44
7. 後援会及び同窓会活動の支援	44

V 各種会議状況

1. 第 52 回那覇市医療協議会	45
2. 第 60 回九州首市医師会連絡協議会	46
3. 第 63 回地区医師会連絡協議会	47

I 事務局

1. 総 会

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間に開催した総会は2回で次の通りである。

第97回 那覇市医師会定期総会

日時：令和6年6月24日（月）午後8時00分

場所：那覇市医師会館4階ホール

〈総会次第〉

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 令和5年度事業報告に関する件
 - (2) 令和5年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 令和5年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - 第2号議案 役員等の選出について
- 第7 閉 会

第98回 那覇市医師会臨時総会

日時：令和7年3月24日（月）午後8時00分

場所：那覇市医師会館4階ホール

〈総会次第〉

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 議事
 - (1) 第1号議案：収入割会費の見直しに関する件
 - (2) 第2号議案：令和7年度以降の定期学童健診の実施に関する件
 - (3) 第3号議案：令和7年度事業計画（案）承認に関する件
 - (4) 第4号議案：令和7年度収支予算（案）承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
- 第6 閉会

2. 理事会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

3. 評議員会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

4. 会員の動向

令和7年3月31日現在における本会員数は、590名である。入会・退会会員は次のとおりである。

区 分	会 員 数	構 成 比
A 会 員	215 名	36.4%
B 会 員	375 名	63.6%
合 計	590 名	100%

入会会員（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日	氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
徳田 留衣	大浜第一病院	B	R4.04/01	清水 桜	沖縄赤十字病院	B	04/22
島袋 耕平	沖縄赤十字病院	B	R6.04/01	城間 伸幸	沖縄赤十字病院	B	04/22
松村 紗音	大道中央病院	B	04/01	鶴田 流星	沖縄赤十字病院	B	04/22
大石 杉子	ウィメンズクリニック糸数	B	04/01	野原 海灯	沖縄赤十字病院	B	04/22
原 信一郎	自宅会員	B	04/01	矢野 貴之	沖縄赤十字病院	B	04/22
仲本 昌文	仲本内科・小児科	B	04/01	新垣 碧	はいさいクリニック	B	05/01
川上 雅代	大浜第一病院	B	04/01	林 貴徳	おもろまちメディカルセンター	B	05/01
澤岬 安勝	大浜第一病院	B	04/01	小浜 博太	大浜第一病院	B	05/01
萩池 昌信	大浜第一病院	B	04/01	佐渡 山伸子	那覇市立病院	B	05/01
森田 光	大浜第一病院	B	04/01	知花 愛里	Dr.coming	A	06/01
石川 和樹	ライフケアクリニック那覇	A	04/01	藤川 栄吉	自宅会員	B	06/01
大城 朝子	那覇市立病院	B	04/01	澤岬 安修	大浜第一病院	B	06/01
大西 竜斗	那覇市立病院	B	04/01	中西 幸平	大浜第一病院	B	06/01
照屋 菜々子	那覇市立病院	B	04/01	長井 悠太	大浜第一病院	B	06/01
大城 健嗣	那覇市立病院	B	04/01	友寄 竜司	大浜第一病院	B	06/01
尾田 全	那覇市立病院	B	04/01	与儀 賢太郎	大浜第一病院	B	06/01
神谷 理菜	那覇市立病院	B	04/01	江成 萌	大浜第一病院	B	06/01
西澤 秀人	那覇市立病院	B	04/01	前原 陸	大浜第一病院	B	06/01
鈴木 春南	那覇市立病院	B	04/01	砂川 大輔	大浜第一病院	B	06/01
當山 貴大	那覇市立病院	B	04/01	小嶺 幸弘	大道中央病院	B	07/01
饒波 保	介護老人保健施設パークヒル天久	A	04/01	山中 孝彦	介護老人保健施設やすらぎの里	A	07/01
会田 喜彦	沖縄協同病院	B	04/01	仲地 紀哉	友寄クリニック	B	07/01
青木 亮	沖縄協同病院	B	04/01	上原 絵里子	沖縄赤十字病院	B	09/01
竹内 佑	沖縄協同病院	B	04/01	石田 肇	オリブ山病院	B	09/01
田淵 浩平	沖縄協同病院	B	04/01	與儀 喜邦	自宅会員	B	09/01
鶴岡 良祐	沖縄協同病院	B	04/01	沖山 光則	メディカルプラザ大道中央病院	B	10/01
萩野 幹二	沖縄協同病院	B	04/01	宮城 真帆	那覇市立病院	B	10/01
平尾 壺成	沖縄協同病院	B	04/01	東新川 実和	女性医師の胃・大腸カメラと内科 ミルミルクリニック	A	11/01
吉元 琢人	沖縄協同病院	B	04/01	大門 香琳	沖縄赤十字病院	B	11/01
丸井 哲之介	沖縄協同病院	B	04/01	宮城 隆子	自宅会員	B	12/01
石原 綾乃	垣花小児科内科医院	B	04/01				

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
國吉 眞也	介護老人保健施設パークヒル天久	A	12/06
山本 哲生	自衛隊那覇病院	B	R7.01/01
高原 明子	形成外科K C	B	01/01
宇高 憲吾	ゆずりは訪問診療所	B	01/30
岡本 昌子	那覇NICE 救急クリニック	A	03/01

退会会員（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	退 会 日
高良 勲	自宅会員	B	R5.12/12
大仲 良仁	沖縄セントラル病院	B	R6.03/31
平安座 啓	那覇市立病院	B	03/31
波平 有貴	那覇市立病院	B	03/31
比嘉 昌文	琉生病院	B	03/31
西山 海斗	大浜第一病院	B	03/31
赤嶺 もな	大浜第一病院	B	03/31
鎌田 真輝	那覇市立病院	B	03/31
稲福 全三	自宅会員	B	06/04
津田 智弘	沖縄協同病院	B	06/19
福地 万里	自宅会員	B	06/30
仲里 博恵	沖縄協同病院	B	06/30
中里 秀男	介護老人保健施設やすらぎの里	A	06/30
宮良 美代子	美代子クリニック	A	08/19
大山 拓真	那覇市立病院	B	09/30
許田 重之	自宅会員	B	10/09
安座間 隆	自宅会員	B	10/31
伊藤 ゆい	ゆずりは訪問診療所	B	11/01
饒波 保	介護老人保健施設パークヒル天久	A	12/05
照屋 武男	自宅会員	B	12/09

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	退 会 日
宮平 綾子	与儀心療内科クリニック	A	12/10
原 信一郎	自宅会員	B	R7.01/01
仲程 正哲	自宅会員	B	01/29
宮城 哲哉	小禄セントラルクリニック	A	01/31
金城 國昭	自宅会員	B	02/17
稲嶺 盛彦	沖縄赤十字病院	B	02/28
国吉 勲	自宅会員	B	03/24
徳村 伊織	那覇市立病院	B	03/31
照屋 菜々子	那覇市立病院	B	03/31
棚橋 瑛	大浜第一病院	B	03/31
前原 陸	大浜第一病院	B	03/31
砂川 大輔	大浜第一病院	B	03/31
江成 萌	大浜第一病院	B	03/31
加地 将真	大浜第一病院	B	03/31
栗國 結愛	沖縄協同病院	B	03/31
大城 哲朗	沖縄協同病院	B	03/31
梶間 了	沖縄協同病院	B	03/31
鋤先 駿也	沖縄協同病院	B	03/31
長嶺 大和	沖縄協同病院	B	03/31
渡邊 弘樹	ゆずりは訪問診療所	B	03/31

5. 職員の動向

令和7年3月31日現在における本会職員数は130名となっている。
職種別職員数は次表のとおりである。

区 分	職 員 数			備 考
	合 計	正 職 員	臨時パート等	
医 療 職 (男子) (女子)	46 (5) (41)	20 (5) (15)	26 (0) (26)	
教 育 職 (男子) (女子)	26 (7) (19)	21 (5) (16)	5 (2) (3)	
事 務 職 (男子) (女子)	52 (18) (34)	33 (14) (19)	19 (4) (15)	
渉 外 職 (男子) (女子)	6 (5) (1)	5 (5) (0)	1 (0) (1)	
合 計 (男子) (女子)	130 (35) (95)	79 (29) (50)	51 (6) (45)	

6. 理事会、評議員会、各種委員会

(1) 理事・監事

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

役 職	氏 名	施 設 名	電 話	F A X	所 属 班
会 長	友 利 博 朗	八重洲クリニック	861-8618	861-9857	若 狭
副 会 長	玉 井 修	曙クリニック	863-5858	863-5870	崇 元 寺
	喜 納 美津男	きなクリニック	885-4976	885-4978	首里・松川
	田 名 毅 (令和6年6月24日まで)	首里城下町クリニック第一	885-5000	885-5007	首里・松川
常任理事	宮 城 政 剛	新川クリニック	863-1511	863-1493	牧 志
	玉 城 研太朗	那覇西クリニック	858-5557	858-5552	小 禄
	外 間 浩	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里
	喜 納 美津男 (令和6年6月24日まで)	きなクリニック	885-4976	885-4978	首里・松川
理 事	嘉 数 朗	かかずハートクリニック	894-8826	901-7869	崇 元 寺
	宮 城 淳	沖縄赤十字病院	853-3134	853-7811	与 儀
	當 山 拓 也	当山美容形成外科	867-2093	869-1832	久 茂 地
	玉 城 仁	那覇ゆい病院	885-3333	885-3338	安 里
	平 良 直 人	天久台病院	868-2101	868-2680	崇 元 寺
	上 間 一	おもろまちメディカルセンター	867-2116	861-2398	崇 元 寺
	安 里 千 文	首里 千樹の杜クリニック	987-0011	987-0022	首里・松川
	高 橋 隆	大浜第一病院	866-5171	864-1874	崇 元 寺
	小 禄 雅 人	新健幸クリニック	861-5700	861-5701	久 茂 地
	湧 川 朝 雅	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里

役 職	氏 名	施 設 名	電 話	F A X	所 属 班
	宮 城 政 剛 (令和6年6月24日まで)	新川クリニック	863-1511	863-1493	牧 志
	玉 城 研太朗 (令和6年6月24日まで)	那覇西クリニック	858-5557	858-5552	小 禄
	外 間 浩 (令和6年6月24日まで)	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里
	白 井 和 美 (令和6年6月24日まで)	白井クリニック	833-6500	833-6500	与 儀
	外 間 英 之 (令和6年6月24日まで)	外間眼科医院	867-8100	867-8101	崇 元 寺
監 事	仲 本 昌 一	仲本内科・小児科	860-1835	860-1869	崇 元 寺
	久 田 均	脳外科クリニックくだ	834-2700	834-2702	開 南
	渡嘉敷 みどり	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里

(2) 評議員

総会選出

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

班選出

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	氏 名	班 名
1	議長 崎 原 永 辰	若 狭
2	玉 城 信 光	安 里
3	山 城 千 秋	与 儀
4	伊 志 嶺 隆	久 茂 地
5	有 銘 一 朗	与 儀
6	又 吉 嘉 伸	崇 元 寺
7	糸 数 功	崇 元 寺
8	久 志 雅 和	寄 宮
9	前 田 武 俊	崇 元 寺
10	山 本 明	安 里
11	伊 集 守 政 (令和6年6月24日まで)	若 狭

	氏 名	班 名		氏 名	班 名
1	副議長 萩原 啓介	松 尾	11	屋 宜 晃	与 儀
			12	喜 瀬 貴 則	寄 宮
2	白 武 靖 久	安 里	13	真栄田 篤 彦	若 狭
3	森 山 無 価	小 禄			
4	川 上 浩 司	開 南			
5	仲 松 元二郎	久 茂 地			
	小 禄 雅 人 (令和6年6月24日まで)	久 茂 地			
6	安 里 千 文	首里・松川			
7	糸 数 修	崇 元 寺			
8	嶺 井 定 嗣	壺 屋			
9	仲 原 靖 夫	牧 志			
10	川 平 昌 秀	美栄橋			

(3) 沖縄県医師会代議員
(令和6年4月1日～令和8年3月31日)

1	玉 城 信 光	9	外 間 浩
2	山 城 千 秋	10	玉 城 仁
3	友 利 博 朗	11	平 良 直 人
4	玉 井 修	12	大 城 康 一
5	宮 城 政 剛	13	伊 泊 広 二
6	嘉 数 朗	14	安 里 良
7	宮 城 淳	15	上 間 一
8	當 山 拓 也		

(4) 沖縄県医師連盟執行委員那覇市支部
(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

1	友 利 博 朗	10	外 間 英 之
2	玉 井 修	11	糸 数 功
3	喜 納 美津男	12	仲 本 昌 一
4	宮 城 政 剛	13	崎 原 永 辰
5	嘉 数 朗	14	久 志 雅 和
6	當 山 拓 也	15	前 田 武 俊
7	玉 城 仁	16	上 間 一
8	平 良 直 人	17	高 橋 隆
9	山 城 千 秋	18	小 禄 雅 人

(5) 沖縄県医師会各種委員会委員

(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

委 員 会 名	委 員 名
・医療保険研究委員会	親川幸信
・医療関係者対策委員会	當山拓也
・医事紛争処理委員会	喜納美津男
・母体保護法指定医師審査委員会	渡嘉敷みどり 糸数 功
・生涯学習委員会	玉城 仁
・産業医委員会	玉城研太郎
・広報委員会	高橋 隆 間仁田 守
・定款等諸規定検討委員会	友利博朗
・地域医療委員会	小禄雅人
・情報システム委員会	喜納美津男
・福祉・経営委員会	當山拓也
・臨床検査精度管理委員会	宮城政剛
・医療安全対策委員会委員	喜納美津男
・地域保健対策委員会	玉城研太郎
・会員の倫理向上委員会	玉井 修
・会館運営委員会	玉井 修
・地域医療臨床研修委員会	外間 浩
・会費検討委員会	喜納美津男
・災害医療委員会	宮城 淳
・地域包括ケア対策委員会	嘉数 朗
・医療事故調査支援委員会	宮里 浩
・医療従事者の安全を確保するための対策検討委員会	喜納美津男
・外国人医療対策委員会	豊見山直樹
・心不全に係る地域連携体制構築事業検討会	嘉数 朗
・在宅医療介護連携統括アドバイザー	嘉数 朗

(6) 沖縄県医師会各会役員及び議員

(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

委 員 会 名	委 員 名
・学校医部会	友利博朗 玉城 仁
・病院部会	玉城 尚 田崎琢二 外間 浩 平良直樹 石井和博
・勤務医部会	宮城 淳 湧川朝雅
・女性医師部会	知花なおみ
・労災部会	新垣 寛 島袋博之 長濱正吉 安里 良 玉城 尚
・警察医部会	山城千秋
・産業医部会	伊志嶺 隆
・医師国民健康保険組合	—
・医師国民健康保険組合会	山城千秋 友利博朗 玉井 修 喜納美津男 仲本昌一 屋宜 晃 屋宜宣治
・医師協同組合	稲田隆司 當間隆也 伊志嶺 隆 玉城研太郎
・全国健康保険協会	久手堅憲史

(7) 各種委員会名簿

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

財務検討委員会		定款・諸規程改正 検討委員会		医の倫理向上 委員会 (医の倫理、医療安全、医事紛争)		学校保健運営 委員会		那覇看護専門学校 入学卒業等認定 委員会	
担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 玉城 仁 副担当理事： 宮城 政剛		担当理事： 當山 拓也 副担当理事： 玉井 修	
1 仲 本 昌 一	2 久 田 均	1 友 寄 英 毅	2 玉 城 信 光	1 稲 田 隆 司	2 川 平 昌 秀	1 上 原 弘 行	2 安 田 忍	1 友 利 博 朗	2 教職員
3 渡嘉敷 みどり	3 伊志嶺 隆	3 伊志嶺 隆	3 伊志嶺 隆	3 友 寄 英 毅	3 友 寄 英 毅	3 大 島 教 子	3 大 島 教 子		
4 喜 納 美津男	4 川 平 昌 秀	4 川 平 昌 秀	4 川 平 昌 秀			4 岸 本 幸 明	4 岸 本 幸 明		
5 玉 城 研太郎	5 久 志 雅 和	5 久 志 雅 和	5 久 志 雅 和			5 崎 原 永 辰	5 崎 原 永 辰		
6 宮 城 政 剛						6 外 間 英 之	6 外 間 英 之		
7 當 山 拓 也						7 友 利 博 朗	7 友 利 博 朗		

・那覇看護専門 学校運営委員会 ・学校評価委員会		生活習慣病検診 センター運営 委員会		学術・生涯教育 委員会		広報委員会		禁煙推進委員会	
担当理事： 當山 拓也 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 玉城 研太郎 副担当理事： 高橋 隆		担当理事： 玉城 仁 副担当理事： 宮城 政剛		担当理事： 高橋 隆 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 嘉数 朗 副担当理事： 喜納 美津男	
1	山城 千秋	1	崎原 永辰	1	友利 博朗	1	真志取 浩貴	1	山代 寛
2	糸数 功	2	又吉 亮二	2	玉井 修	2	有銘 一朗	2	長嶺 信夫
3	平良 勝己	3	豊田 和正	3	喜納 美津男	3	嘉数 朗	3	仲本 昌一
4	譜久原 明子	4	山本 明			4	間仁田 守	4	外間 ゆりえ
5	友利 博朗	5	上原 協			5	大城 達男		
6	喜納 美津男	6	真栄城 修二			6	大城 讓		
7	玉城 研太郎	7	平良 直人			7	上原 絵里子		
8	外間 浩	8	當山 拓也			8	仕垣 幸太郎		
		9	友利 博朗			9	渡邊 由子		

病診連携委員会		救急医療対策 委員会		産業保健委員会		検査部運営協議会		裁定委員会	
担当理事： 外間 浩 副担当理事： 宮城 淳 湧川 朝雅		担当理事： 宮城 淳 副担当理事： 外間 浩 湧川 朝雅		担当理事： 玉城 研太郎 副担当理事： 友利 博朗		担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 玉城 仁		担当理事： 友利 博朗	
1	大宮 城康	1	友利 博朗			1	友利 博朗	1	友寄 英毅
2	宮里 里均	2	玉井 修			2	玉井 修	2	伊集 守政
3	宮藏 下浩	3	喜納 美津男			3	喜納 美津男	3	真栄田 篤彦
4	西平 平守					4	崎原 永辰	4	山城 千秋
5	前田 良武							5	山城 信光
6	平良 銘一								
7	有銘 盛								
8	赤嶺 古和								
9	中佐 城力								
10	玉城 部一								
11	服部 上真								
12	井城 吉								
13	金国 平昌								
14	国玉 田吉								
15	川平 宜亮								
16	石屋 利博								
17	友玉 井美								
18	喜嘉 数津								
19	嘉小 禄人								
20									
21									
22									
23									
24									

チャリティー写真展 実行委員会					糖尿病治療検討 委員会					うつ病対策検討 委員会					感染症・予防接種 委員会					那覇市 CKD 病診 連携推進会議				
担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 當山 拓也 湧川 朝雅					担当理事： 高橋 隆					担当理事： 平良 直人 副担当理事： 玉井 修					担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 玉城 仁					担当理事： 小禄 雅人				
1	仲	本	昌	一	1	長	田	光	司	1	玉	城	尚	1	仲	本	昌	一	1	宮	城	政	剛	
2	豊	見	山	直	2	屋	宜	宣	治	2	中	村	明	2	宮	城	聡	2	宮	良		忠		
3	真	志	取	浩	3	田	名		毅	3	島	袋	盛	3	安	藤	美	恵	3	上	原	圭	太	
4	外	間	英	之										4	新	垣	智	也	4	仲	宗	根	正	
5	糸	数		功										5	友	利	博	朗	5	真	栄	城	修	
																			6	屋	宜	宣	治	
																			7	谷	川		聖	
																			8	野	嵩	正	恒	
																			9	砂	川	ゆう	な	

那覇市在宅医療・ 介護連携支援ネット ワーク協議会					那覇市在宅療養 支援診療所連絡会					医療・介護連携運営 委員会					医療DX推進 委員会					高齢者救急対策 委員会						
担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 嘉数 朗 上間 一 安里 千文					担当理事： 嘉数 朗 副担当理事： 喜納 美津男 上間 一 安里 千文					担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 嘉数 朗 上間 一 安里 千文					担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 玉井 修					担当理事： 嘉数 朗						
1	玉	井		修	1	玉	井		修	1	玉	井		修	1	潮	平	芳	樹	1	友	利	博	朗		
2	宮	里		浩	2	又	吉	嘉	伸	2	田	端	一	彦	2	崎	原	永	辰	2	玉	井		修		
3	仲	宗	根	正	3	嘉	陽	信	子	3	宮	里		浩	3	玉	城	研	太	朗	3	喜	納	美	津	男
4	宮	本	英	欧	4	宮	城		聡	4	宮	城	政	剛	4	宮	城	政	剛	4	嘉	数		朗		
5	崎		辰	子	5	上	間		進	5	外	間		浩	5	外	間		浩	5	宮	城		淳		
6	宮	城	愛	子	6	新	垣	安	男	6	大	城	康	一	6	大	城	康	一	6	外	間		浩		
7	中	尾	滋	久	7	甲	口	安	也	7										7	平	良	直	人		
8	吉	田	陽	子	8	石	田	吉	樹	8										8	高	橋		隆		
9	安	次	富	美	9	屋	宜	亮	兵	9										9	大	城	康	一		
10	比	嘉	貞	子	10	安	里	千	文	10										10	崎		辰	子		
11	末	吉	珠	代	11	當	間	高	也	11										11	大	城	幸	也		
12	與	那	嶺	将	12	島	袋	和	志	12																
13	佐	久	川	伊	13	石	川	良	樹	13																
14	伊	禮		弘	14	高	江	洲	一	14																
15	真	栄	城	則	15	村	田	勝	一	15																
16	植	田	一	孝	16	宮	城	哲	哉	16																
				輝	17	鳥	越		桂	17																
					18	宮	城	道	夫	18																
					19	儀	間	義	勝	19																

(8) 那覇市各種協議会事業

那 覇 市 関 係	委 員 会 名	職 名	委員氏名
社会福祉関係	那覇市民福祉まつり実行委員会	実行委員	友利 博朗
	那覇市社会福祉大会	運営委員	友利 博朗
	那覇市社会福祉審議会	臨時委員	喜納美津男
	那覇市防災会議	委 員	宮城 淳
	那覇市国民健康保険運営協議会	委 員 委 員 委 員	久手堅憲史 新垣 紀子 宮城 政剛
	国際通り夏祭り実行委員会	委 員	友利 博朗
	那覇市福祉事務所嘱託医 (保護課・障害福祉課)	内科担当医師 整形外科医師 精神科医師	喜屋武邦雄 山城 千秋 長岡研太郎
	那覇市交通安全市民運動推進協議会	委 員	友利 博朗
	那覇市市政 100 周年記念事業実行委員会	委 員	友利 博朗
	那覇市健康づくり推進協議会	副会長	友利 博朗
	那覇市公務災害補償等審査会	委 員	真志取浩貴
	那覇市公務災害補償等認定委員会	委 員 委 員 委 員	山城 千秋 長崎 文江 川上 浩司
	那覇市保健福祉医療審議会	委 員	喜納美津男
	特別障害者手当等認定審査会	委 員	外間 英之
	地域包括支援センター運営協議会	委 員	喜納美津男
	那覇市 CKD 病診連携推進会議	委 員	小禄 雅人
	那覇市国民保護協議会	委 員	宮城 淳
	那覇地区学校保健会	理 事	玉城 仁

(9) 那覇市保健所関係

保健衛生関係	那覇市保健医療審議会 ・健康増進歯科口腔保健分科会 ・地域保健感染症分科会 ・精神保健福祉分科会 ・保健所運営分科会	会 長 委 員 委 員 委 員	友利 博朗
	那覇市自殺対策関係機関連絡会議 (外部会議)	委 員	玉井 修
	衛生検査所精度管理専門委員会	委 員	宮城 政剛
	那覇市予防接種健康被害調査委員会	委 員	玉城 仁
	那覇市新型インフルエンザ対策有識者会議	委 員	玉城 仁

(10) 労働局関係委員会

保健衛生関係	(一社) 沖縄県労働基準協会	理 事	玉城研太郎
--------	----------------	-----	-------

(11) 沖縄県・国関係

保健衛生関係	沖縄県食育推進協議会	委 員	崎原 永辰
	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会	委 員	玉井 修
生活福祉関係	生活保護等	専門医	
介護関係	介護給付費等審査委員	委 員	平良 朝秀
			宮城 聡
少年健全関係	那覇少年鑑別所	視察委員	稲田 隆司

7. 令和6年 顕彰者名簿 (1月～12月)

受賞月	受賞内容	受賞者 (班名)
1月	那覇地区学校保健功労者表彰	上原 正照 開邦クリニック (与儀班)
5月	那覇市政功労者表彰	我那覇 安彦 旧 がなは医院 (壺屋班)

8. 新型コロナウイルス感染症関連事項

(1) 会員向け 新型コロナワクチン集団接種

日 時：令和6年11月16日(土) 14:00～15:15

会 場：那覇市医師会 2階 生活習慣病検診センター

接種人数：16名

9. 財務検討委員会

委員会を2回開催し、事業計画、予算、決算、医師会運営に関する事項について協議を重ねてきた。

(1) 令和4年度各会計決算・事業報告の審議

(2) 令和5年度各会計補正予算、令和6年度各会計予算・事業計画の審議

10. 広報委員会

委員会を4回開催し、主に下記の事項について協議し実施した。

(1) 医師会報

那覇市医師会報を春季号・夏季号・秋季号・新春号として4回発行した。今年度も会員諸氏のご協力もあり、より充実した会報を発行することができた。原稿をご執筆いただいた先生方に心より御礼申し上げます。なお、会報各号の詳細については、紙面の都合上、勝手ながら割愛させていただきます。

(2) 医師会ニュース

那覇市医師会ニュースは第1号を平成6年3月29日に発行し、迅速な情報提供媒体として、積極的にタイムリーな情報を提供してきた。令和6年度は50回発行し、理事会速報、評議員会報告、総会報告、その他会員に有用なタイムリーな情報(小中学校定期健診、重大ニュース、婦人検診車納車式、沖縄県医師会長選挙結果など)を発信し、通算第1251号まで発行されている(令和7年3月末時点)。今後も適時発行していきたい。

(3) 沖縄県医師会対外広報への協力

沖縄県医師会が担当している県内2紙の医学情報欄、「命ぐすい耳ぐすい」(沖縄タイムス社)、「ドクターのゆんたくひんたく」(琉球新報社)の原稿について、多くの先生方にご投稿いただいた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。今後ともご協力の程、宜しくお願いします。

(4) ラジオ番組「那覇市医師会 presents『メディカルカフェ』」

令和3年8月よりエフエム沖縄（87.3MHz）にて毎週火曜日16時25分より5分間番組を放送しており、放送開始からこれまで191回放送している（令和7年3月末時点）。今知っておきたい、知ってほしい大事な医療にまつわる話題をカフェトークのようなリラックスした雰囲気でお届けしており、リスナーより反響をいただいている。今後も聴いてホッとする、ポジティブな気持ちになれる情報をリスナーへお届けできる番組を目指していく。

出演：玉井 修（那覇市医師会 副会長）、山城 舞子（パーソナリティ）

No.	収録日	放送日	内容
140	03/13 (水)	04/02 (火)	心電図でわかる異常 ～狭心症、心筋梗塞について～
141	04/03 (水)	04/09 (火)	麻疹（ましん・はしか）について
142		04/16 (火)	オーバードーズって知っていますか？
143	04/17 (水)	04/23 (火)	コロナは終わったのか？
144		04/30 (火)	救急対応、まずやるべきことは？
145	04/03 (水)	05/07 (火)	減塩のすすめ
146	05/08 (水)	05/14 (火)	熱中症を予防しよう
147	05/15 (水)	05/21 (火)	コロナ流行中です
148	05/08 (水)	05/28 (火)	熱中症の初期対応
149	05/15 (水)	06/04 (火)	夏の皮膚病 子どもの疣（イボ）のお話
150	06/05 (水)	06/11 (火)	コロナ流行中の今、おさえておきたいこと
151	05/15 (水)	06/18 (火)	夏の皮膚病 大人の疣（イボ）のお話
152	04/17 (水)	06/25 (火)	みーくるパンダについて
153	06/05 (水)	07/02 (火)	筋収縮性頭痛について
154	07/03 (水)	07/09 (火)	コロナ、今気を付けたいこと
155		07/16 (火)	コロナの飲み薬について
156		07/23 (火)	熱中症に注意
157	07/24 (水)	07/30 (火)	ばね指について
158		08/06 (火)	ガングリオン
159	08/07 (水)	08/13 (火)	子宮頸がんワクチンについて part1
160		08/20 (火)	子宮頸がんワクチンについて part2
161	08/21 (水)	08/27 (火)	聴力障害と認知症
162		09/03 (火)	夏休み明けは子どものメンタルに注意
163		09/10 (火)	ゲートキーパーについて
164	09/11 (水)	09/17 (火)	緑内障について
165		09/24 (火)	白内障について
166	09/26 (木)	10/01 (火)	コロナワクチンについて part1
167		10/08 (火)	コロナワクチンについて part2
168	10/09 (水)	10/15 (火)	インフルエンザワクチンについて
169		10/22 (火)	コロナワクチンについて
170		10/29 (火)	前立腺がんについて
171	10/23 (水)	11/05 (火)	子ども医療電話相談 #8000 について ※1
172		11/12 (火)	おきなわ #7119 医療電話相談について ※1
173	11/06 (水)	11/19 (火)	新型コロナについて
174		11/26 (火)	ユマニチュードについて part1
175		12/03 (火)	ユマニチュードについて part2
176	11/27 (水)	12/10 (火)	冬場に気をつけたい感染性腸炎 part1
177		12/17 (火)	冬場に気をつけたい感染性腸炎 part2
178	12/11 (水)	12/24 (火)	年末年始の準備は大丈夫ですか？
179		12/31 (火)	今年1年を振り返って
180		01/07 (火)	かかりつけ医について

181	2025 年	01/08 (水)	01/14 (火)	糖尿病について part1 ※ 2
182			01/21 (火)	糖尿病について part2 ※ 2
183		01/22 (水)	01/28 (火)	医療ひっ迫について
184		01/08 (水)	02/04 (火)	糖尿病について part3 ※ 2
185		01/22 (水)	02/11 (火)	特定健診を受けましょう part1
186		02/12 (水)	02/18 (火)	コロナワクチンは3月までに
187		01/22 (水)	02/25 (火)	特定健診を受けましょう part2
188		02/12 (水)	03/04 (火)	大腸がん検診を受けましょう
189		03/05 (水)	03/11 (火)	子宮頸がんワクチン (HPV ワクチン) について part1
190			03/18 (火)	子宮頸がんワクチン (HPV ワクチン) について part2
191			03/25 (火)	子宮頸がんワクチン (HPV ワクチン) について part3

※ 1 湧川朝雅理事 ゲスト出演

※ 2 高橋隆理事 ゲスト出演

11. 禁煙推進委員会

令和 6 年 11 月 10 日 (日) に国際通りトランジットモールにて第 15 回禁煙推進パレードを開催した。今年度より新調した明るい赤色の法被 (はっぴ) を着用し、那覇市医師会、那覇市、那覇看護専門学校、沖縄大学より 37 名が参加した。法被 (はっぴ) は参加人数に合わせて 20 枚追加購入した。

禁煙推進パレードは、従来どおり県庁前県民広場から牧志駅前までの道のりを「禁煙でつかめる健康 家族の笑顔」を標語とした横断幕を先頭にパレードした。パレードで禁煙を呼びかけと併せて国際通りに捨てられたタバコの吸い殻やごみも拾いながら実施した。「那覇市医師会は禁煙と真剣に取り組んでいる」というメッセージを伝えることができた。

12. 学校保健運営委員会

(1) 定期健康診断前の講習会

日 時：令和 6 年 5 月 23 日 (木) 午後 7 時 30 分～

場 所：那覇市医師会 ホール 4 階

参加者：総数 85 名 (会場：14 名 ZOOM：71 名)

1. 令和 5 年度定期健康診断 実績報告

2. 令和 6 年度定期健康診断について

3. 各科検診のポイント

内 科：那覇市立病院・・・・・・・・小児科 総括科部長 伊波 徹先生

耳鼻科：のは耳鼻咽喉科・・・・・・・・院長 饒波 正史先生

眼 科：外間眼科医院・・・・・・・・院長 外間 英之先生

整形外科：リハビリテーションクリニックやまぐち・・・院長 山口 健先生

4. 特別講演

演 題：「スーパーワクチンで変える沖縄の未来

～R 6 年キャッチアップ接種のラストチャンス逃すな！～」

講 師：国立成育医療研究センター 産科 直海 玲先生

(2) 小・中学校定期健康診断

小中学校定期健康診断はこれまで通り会員のご協力を得て、下記の日程で実施された。

令和 6 年度より文科省から「児童生徒のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について」の通知がなされ、それに伴い那覇市教育委員会では「下着着用したままで実施する」という運用変更を行って健診が実施された。

また、令和 5 年度まではコロナの感染状況を考慮し、口腔内診察を省略して行っていたが、令和 6 年度からは「口腔内診察を実施する」こととなった。

<実施日>

小学校・・・令和 6 年 6 月 5 日 (水) ～ 6 月 7 日 (金)

中学校・・・令和 6 年 5 月 29 日 (水) ～ 5 月 31 日 (金)

(3) 高校生の定期健康診断への医師派遣

市内7つの高等学校より医師派遣依頼を受け医師を派遣した。(医師延べ数 82 名)

(4) 学校医紹介(令和6年度)

【小学校 校医協力会員】: 36 名

安謝小学校: 玉井 修	城東小学校: 天久 憲治	城北小学校: 伊波 剛彦
城西小学校: 安田 忍	城南小学校: 砂川 憲政	真嘉比小学校: 宮城 裕之
泊 小学校: 上原 弘行	大道小学校: 饒波 正史	松川小学校: 岸本 幸明
識名小学校: 喜久村 徳清	壺屋小学校: 真栄城徳秀	若狭小学校: 豊田 和正
神原小学校: 知念 正人	真和志小学校: 吉田 馨	与儀小学校: 山城 慶子
城岳小学校: 山城 千秋	天妃小学校: 真栄田 篤彦	開南小学校: 宮城 政剛
垣花小学校: 玉城 研太郎	小禄小学校: 宮城 哲哉	高良小学校: 比嘉 睦
宇栄原小学校: 新城 和明	松島小学校: 大城 聡	古蔵小学校: 野原 忍
上間小学校: 屋宜 晃	大名小学校: 玉城 仁	石嶺小学校: 森 叶
仲井真小学校: 川満 克紀	金城小学校: 武村 盛信	曙小学校: 高良 吉広
小禄南小学校: 玻座真 博明	真地小学校: 當間 隆也	さつき小学校: 上原 剛
銘苅小学校: 宮城 聡	天久小学校: 玉那覇 康一郎	那覇小学校: 仲地 紀之

【中学校 校医協力会員】: 17 名

安岡中学校: 仲本 昌一	首里中学校: 金城 盛男	真和志中学校: 浦崎 貴志
石田中学校: 白井 和美	那覇中学校: 友利 博朗	上山中学校: 長嶺 勝
神原中学校: 真志取 浩貴	寄宮中学校: 下地 武義	古蔵中学校: 伊泊 広二
小禄中学校: 寺田 幸平	松島中学校: 前浜 宏之	城北中学校: 金井 透
鏡原中学校: 川平 昌秀	松城中学校: 久手堅 憲史	仲井真中学校: 長田 清
金城中学校: 知花 幹雄	石嶺中学校: 田名 毅	

【高等学校 校医協力会員】: 12 名

那覇高校: 潮平 芳樹	首里高校: 田名 毅	真和志高校: 新垣 敏幸
泊 高校: 古波蔵 匡志	那覇商業高校: 大島 教子	那覇国際高校: 鈴木 五三男
沖縄工業高校: 仲宗根 和則	首里東高校: 末吉 利行	那覇西高校: 金城 幸博
小禄高校: 伊良波 隆		

【特別支援学校 校医協力会員】: 3 名

那覇特別支援学校: 當山 潤・我喜屋 宗雄 那覇みらい支援学校: 當間 隆也

【私立中高等学校】: 2 名

沖縄尚学中高等学校: 嘉数 昇達 沖縄興南中高等学校: 崎原 永啓

(5) 学校心臓検診班(心電図)

【心臓検診班】(6 名)

白井 和美・平良 直樹・武村 盛信・友利 博朗・友利 正行・横矢 隆宏

(6) 令和6年度 那覇市医師会 学校保健事務連絡会

日 時: 令和7年1月23日(木) 午後2時~3時

場 所: 那覇市医師会 医師会ホール 4 階

参加者: 那覇市教育委員会、那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【報告事項】

1. 令和6年度 那覇市小中学校定期健康診断実績報告
2. 令和6年度 定期健診後アンケート調査結果報告

【協議事項】

1. 学校医1人での健診実施について
2. 体育着着用しての実施の周知について
3. 派遣医師へのタクシーチケットについて
4. 保健調査票について

(7) 令和6年度 那覇市学校保健事務連絡会

日 時：令和7年2月7日（金） 午後6時30分～7時15分

場 所：那覇市役所庁舎 11階会議室

参加者：那覇市教育委員会、南部地区歯科医師会、沖縄県薬剤師会、
那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【議 題】

1. 学校歯科校医手当ならびに歯科健診料の値上げについて
2. 内科健診について
3. 就学時健診について
4. 出席停止扱いの学校感染の感染証明書や治癒証明書について
5. フッ化物洗口の実施について
6. 環境衛生検査における騒音検査について
7. オーバードーズについて

【議 題】

1. 令和7年度保健調査票 様式について

(8) 第1回 学校保健運営委員会

日 時：令和6年11月18日（金） 午後7時～8時30分

場 所：那覇市医師会 理事会室

【報告事項】

1. 令和6年度 那覇市小中学校定期健康診断について
 1. 定期健康診断実績報告
 2. 定期健康診断後のアンケート結果について
 3. 那覇市教育委員会が実施した養護教諭向けアンケート結果について
 4. 定期健康診断における現状と課題について
 5. 沖縄県医師会による7地区医師会の学校医のクレーム調査について

【協議事項】

1. 令和7年度 那覇市小中学校定期健康診断の運用について
2. 学校健診に関するアンケート結果について

第2回 学校保健運営委員会

日 時：令和7年2月17日（月） 午後7時～8時30分

場 所：那覇市医師会 理事会室

【報告事項】

1. 令和6年度 那覇市学校保健事務連絡会について
 - ①診察時は上着および下着を着用して実施することについて
 - ②養護教諭研究会から学校医1人で実施することの要望について
 - ③ぎょう虫検査の継続実施について

【協議事項】

1. 令和7年度 学童健診前講習会について
2. 令和7年度 那覇市医療協議会について
3. 那覇市医師会 学校定期健康診断実施マニュアル改訂版作成について

(9) 那覇市「小児生活習慣病予防検診事業」の実施について

1) 検診対象者：4年生…2,940名（男：1,489名・女：1,451名）

対 象 者：肥満度20%以上…331名（男：181名 女：150名）

検診申込み：69名（男：32名・女：37名）

※全体に占める肥満児童の割合：11.26%（昨年比：0.10%↓）

2) 採血日程 ※「採血」と「個人面談」のセットで受診希望者を募った。

採血：(1) 7月20日（土）午前8時30分～午前10時30分

申込者34名 受診者30名

(2) 7月21日（日）午前8時30分～午前10時30分

申込者35名 受診者31名

(3) 漏れ者採血：7月22日（月）～7月31日（水） 受診者…4名

☆総合計：65名

※検査項目

問診・血圧測定・身体計測・腹囲測定・血液検査
血液一般検査（赤血球・白血球・ヘマトクリット・血色素量・血小板数）
血液生化学検査（血清蛋白・中性脂肪・LDL-Cho・HDL-Cho・GOT・GPT・ γ -GTP）
空腹時血糖・HbA1c・尿酸

3) 血液検査等後の個別指導…（医師面談）

日 程：8月24日（土） 午後2時～4時 面談予定者…25名

医 師：5名

- ①新垣敏幸（新垣クリニック）
- ②安藤美恵（沖縄協同病院）
- ③崎原幸美（大浜第一病院健康管理センター）
- ④崎原永辰（那覇市医師会生活習慣病検診センター）
- ⑤玉城 仁（那覇ゆい病院）

日 程：8月25日（日） 午前9時～11時 面談予定者…30名

医 師・保健師：5名

- ①安藤美恵（沖縄協同病院）
- ②渡久地静香（那覇市立病院）
- ③伊波剛彦（光輪会沖縄クリニック）
- ④玉城 仁（那覇ゆい病院）
- ⑤玉城達也（保健師：那覇市医師会生活習慣病検診センター）

4) その他

検診受診者で面談不参加となった児童10名分（内、精査対象1名）の検診結果については、那覇市教育委員会へ納品し、教育委員会から学校経由で本人へ配布することにした。結果説明や栄養士面談の希望者がいた場合の対応として、検診結果と一緒に文書を同封している。

今年度の申込者数が少なかった原因は未だ判明していないが、教育委員会側の推測によると学校側の案内方法が確立されてなく、当検診の重要性が対象者に行き届いていないことが原因の一つと考えられている。教育委員会と連携しながら今後の対策を検討していきたい。

また、今回出務頂いた渡久地先生（那覇市立病院）ならびに安藤先生（沖縄協同病院）から提言頂いた件については、運営委員会や理事会にて協議を行い、那覇市教育委員会とも協議した結果、検査項目へT-cho（総コレステロール）の追加および肥満度40%以上の体格判定のみでも要二次検査対象者とすることが令和7年度より追加することで決定された。

13. 救急医療対策委員会

(1) 令和6年度 那覇空港航空機事故対処部分訓練

日 時：令和7年2月6日（木） 14時00分～16時00分

会 場：那覇空港西側台風時避難用エプロン

目 的：那覇空港における航空機事故の発生に際し、適切かつ迅速に対応するため、空港内外の各関係機関相互の緊密な連携を保ち集結、トリアージ、担架搬送、救急医療活動、後方支援活動への搬送等の手順を検証することを目的とする。

那覇市医師会参加者（1隊）：医師1名、看護師1名、ロジ2名

那覇市医師会救護人数：6名

活動内容：那覇市医師会は、空港到着後に救急指揮所の統括医師よりトリアージ黄色区域の活動を指示され活動を行った。途中、業務調整員の指示によりトリアージ赤色区域へ移動し処置した、赤区域が落ち着いたところに、再度、黄色区域へ移動の指示があり移動し処置を行った。

(2) 令和6年度 南部地区 MC 協議会

第1回南部地区 MC 協議会

日 時：令和6年7月4日(木) 14時00分～15時00分

会 場：豊見城市消防本部4階 多目的ホール

内 容：

- ・令和5年度事業報告
- ・救急救命士生涯教育ポイント及び認定状況について
- ・令和6年度事業計画(案)
- ・南部地区 MC 協議会委員及び運営委員の承認について
- ・施設基準「救急患者連携搬送料」に係る要件について
- ・救急搬送困難について
- ・南部地区 MC 協議会事務局輪番について
- ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡の追加講習について
- ・DNAR プロトコル(案)について
- ・薬剤投与の業務プロトコル(案)について
- ・転院搬送ガイドラインについて
- ・事後検証のデジタル化について
- ・事後検証の早期医療介入した症例の文言変更について
- ・医療関係者間コミュニケーションアプリ「join」の負担金について

第2回南部地区 MC 協議会

日 時：令和7年2月5日(水) 14時00分～16時00分

会 場：豊見城市消防本部4階 多目的ホール

内 容：

- ・救急救命士認定状況について
- ・令和6年度気管挿管再教育の結果について
- ・令和7年度気管挿管再教育予定者について
- ・救急受入れ可否情報共有について
- ・MC ポイントについて(新設)
- ・止血剤含有ガーゼについて
- ・生涯教育ポイントの承認について
- ・事後検証のデジタル化について(報告)
- ・NAHA マラソン医療体制の振り返り
- ・令和7年度からの南部地区 MC 協議会会長及び副会長の任命について

(3) 九州首市医師会「災害時における相互支援に関する協定書」に基づく情報伝達訓練

目 的：九州首市医師会の災害時における相互支援に関する協定に基づき、災害発生後、速やかに被災地医師会を支援できるよう、訓練を通じ、相互の連携について検証及び準備を行うことを目的とする。

開催日程・訓練方法

日 時：令和6年9月17日(火)～18日(水)両日ともに14時～16時

訓練方法：情報伝達訓練

訓練設定

【被災地医師会】下関市医師会、那覇市医師会

【支援医師会】福岡市医師会、佐賀市医師会、長崎市医師会

熊本市医師会、宮崎市郡医師会、鹿児島市医師会

【支援本部医師会】大分市医師会

(4) 美ら島レスキュー2024

方 針：沖縄県と第15旅団の共催により、県内に甚大な被害が予想される「沖縄本島南東沖3連動地震」を想定した図上総合訓練を実施し、発災後の初動対応に係る県災害対策本部の設置運営及び情報共有要領を演練するとともに、防災関係機関等との連携強化を図る。

日 時：令和7年1月17日(金) 9:00～16:00

訓練場所：那覇市医師会 4 階理事会室にてホームステーションプレイ方式で実施。

訓練内容：「那覇市医師会災害医療計画」に沿って会員の安否確認や医療救護班を 6 チーム編成し沖縄県災害対策本部へ派遣した。また、薬剤の不足については沖縄県薬剤師会と調整をした。

(5) 長期連休期における診療支援

年末年始の会員施設の長期連休期における診療状況調査を行い、沖縄県のホームページにて市民へ周知すると共に、病診・診診連携の支援を行った。

14. 高齢者救急対策委員会

超高齢化社会において危惧される「高齢者軽症患者救急搬送による救急医療ひっ迫問題」の対策として、救急搬送の多くを占める在宅医療未導入高齢者への新たなアプローチが必要と考えられる。この問題を検討し解決策を探ることを目的に、高齢者救急対策委員会を設置した。

令和 6 年度は、救急病院入口戦略として、軽症患者の救急受診を防ぐ目的で、高齢者救急患者をトリアージする「那覇市医師会高齢者救急ホットライン」を令和 6 年 8 月 10 日～9 月 21 日（毎週土曜日の 18:00～22:00）で開設し、相談員の看護師 1 名、オンコールのアドバイザー医師 1 名、事務職員 1 名で実施した。運用開始した時期が感染ピークアウト後になってしまった事と沖縄県が導入した #7119 が稼働した時期と重なったためホットラインの実績はなかったが、那覇市立病院および大浜第一病院の救急と那覇市医師会との連携体制は構築できたので、今後必要に応じ開設することができる。

15. 沖縄周産期ネットワーク協議会

平成 8 年 8 月にスタートした沖縄周産期ネットワーク協議会も 27 年目を迎え、現在では約 50 カ所の医療機関と県内 4 施設の「助産所」が会員として構成している。

毎年 7 月に定期総会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためにハイブリッド形式で開催し特別公演も開催できた。

ZOOM 会議での役員会等が開催でき、県立八重山病院・県立宮古病院より役員会へ参加できるようになりスムーズな情報共有が図れるようになった。

新生児蘇生法講習会についても感染対策を講じ開催することができた。

(1) 定期総会（令和 5 年度収支決算及び令和 6 年度収支予算）について

日時：令和 6 年 7 月 5 日（金）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

会場：沖縄県小児保健センター 3 階ホール・WEB 配信

総会次第：

1. 令和 5 年度事業報告に関する件
2. 令和 5 年度収支決算報告に関する件
3. 令和 5 年度会計監査報告に関する件
4. 令和 6 年度事業計画（案）に関する件
5. 令和 6 年度収支予算（案）に関する件

特別講演：『沖縄県における小児・周産期の災害時の備えについて一緒に考える』

講師：高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター

産科科長 統括 DMAT 渡邊 理史先生

(2) 役員会の開催について

① 第 3 回 役員会

日時：令和 6 年 6 月 21 日（金）午後 7 時 00 分～

会場：沖縄県医師会館 2 階会議室 + WEB 会議

報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他

2. 周産期センター搬送対応表 改定作業（最新 2024 年 6 月版 改定案）

3. 生児蘇生法講習会 開催状況と医療政策課との打ち合わせ報告

4. 2024 年 4 月新専門医制度開始と研修施設群の確認

5. 新生児特定集中治療室重症児対応体制強化管理料、新生児特定集中治療室管理料 1,2 の状況
 6. 沖縄県小児周産期リエゾン活動報告
 7. 第 8 次周産期医療計画について医療政策課との協議
 8. 「子どもまん中ウェルビーイングセンター in 沖縄 構想」について
- 協議：1. 総会（7 月）決定事項の確認
- (1) 令和 5 年度 事業報告に関する件
 - (2) 令和 5 年度 収支決算報告に関する件
 - (3) 令和 5 年度 会計監査報告に関する件
 - (4) 令和 6 年度 事業計画及び収支予算に関する件
 - (5) 総会特別講演 高知医療センター 渡邊 理史先生
その他 ハイブリッド開催と施設会員へのアドレス公開の確認。
2. OPeNII の運用状況と改善点について
3. 新生児研究会、周産期症例検討会の開催状況
4. 研究会への寄付金の拠出など協力事項について
5. 周産期人材育成等についての意見交換
6. 琉大、那覇市立病院移転への対応協議
7. 抗 RS ウイルス抗体製剤「ベイフォータス筋注」導入や運用について

② 第 1 回 役員会

日時：令和 6 年 12 月 11 日（水） 午後 7 時 00 分～

会場：沖縄県医師会館 2 階会議室 + WEB 会議

報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）

(①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他)

2. 周産期センター搬送対応表 改定作業(最新 2024 年 6 月版 改定済み)

3. 第 8 次周産期医療計画について医療政策課との協議等

4. 沖縄県小児周産期リエゾン活動報告

5. 周産期交通費補助事業の周知について

6. 新生児蘇生法講習会の運用状況について

7. 役員交代

協議：1. 総会（2024 年 7 月 5 日）決定事項の確認

(1) 令和 5 年度 事業報告に関する件

(2) 令和 5 年度 収支決算報告に関する件

(3) 令和 5 年度 会計監査報告に関する件

(4) 令和 6 年度 事業計画及び収支予算に関する件

(5) 総会特別講演 高知医療センター 渡邊 理史先生

2. OPeNII の運用状況と改善点について

3. 新生児研究会、周産期症例検討会の開催状況

4. 研究会への寄付金の拠出など協力事項について

5. 周産期人材育成等についての意見交換

6. 琉大、那覇市立病院移転への対応協議

7. 抗 RS ウイルス抗体製剤「ベイフォータス筋注」導入や運用について

③ 第 2 回 役員会

日時：令和 7 年 3 月 19 日（水） 午後 7 時 00 分～

会場：沖縄県医師会館 2 階会議室 + ZOOM 会議

報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）

(①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他)

2. 周産期センター搬送対応表 改定作業（最新 2025 年 1 月 14 日版 改定済み）

3. 第8次周産期医療計画について医療政策課との協議等の進捗
4. 沖縄県小児周産期リエゾン活動報告
5. 令和6年度医療施設等経営強化緊急支援事業（小児・周産期関係）について
6. 新生児蘇生法講習会の運用状況について
7. 母子保健事業 一か月健診の自己負担から公費負担への変更（国庫補助事業化）について
8. 多胎児の新生児マスキングの甲状腺機能検査の取り扱いについて

協議：1. 総会準備事項の確認

（1）期日と場所：2025年7月4日 金曜日 沖縄県医師会館

（2）総会特別講演 宮城県立こども病院産科 室月 淳先生

2. OPeNIIの運用状況と周産期搬送の改善点について
3. 新生児研究会、周産期症例検討会の開催状況
4. 研究会への寄付金の拠出など協力事項について
5. 周産期人材育成等についての意見交換
6. 那覇市立病院移転への対応協議

（3）症例検討会について

『第28回 周産期搬送症例検討会』

日時：令和6年11月29日（金） 午後7時00分～8時30分

会場：沖縄県立中部病院（第1、第2会議室）

<プログラム>

1. 開会の挨拶（19：00～ 座長：県立中部病院 産科 大畑尚子 先生）
 - ・症例1：分娩誘発中に突然意識変容をきたした症例
 - ・症例2：妊娠40週・IUFDに至った症例（直前3日間のモニターの検討）
 - ・症例3：吸引分娩後に急変し死亡した新生児の1例
2. 閉会の挨拶（20：20～ 那覇市立病院 産科 渡嘉敷みどり 先生）
3. 事務連絡など

（4）新生児蘇生法講習会について

感染対策を講じ、第143回～第151回の計9回開催することができ、専門コース（Aコース：5回）に58名、スキルアップコース（Sコース：4回）に59名、延べ117名の参加があった。

16. 病診連携委員会

病病・病診・診診連携の一環として、情報交換が近年ますます重要になっていることから、会員施設および近隣医療機関の代表として、病院施設16病院（天久台病院、浦添総合病院、大浜第一病院、沖縄協同病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄赤十字病院、おもろまちメディカルセンター、オリブ山病院、小緑病院、川平病院、大道中央病院、友愛医療センター、那覇市立病院、那覇ゆい病院、南部徳洲会病院、琉生病院）と診療所施設委員を含め病診連携委員会を構成し、より良い連携を目指して活動している。

（1）第16回 那覇市医師会 『病診連携懇親会』

日時：令和6年5月11日（土） 開場：午後5時～8時30分

会場：那覇市医師会ホール（4F）

参加者：105名（会場：83名 ZOOM：22名）

<次 第>

1. 医師会長あいさつ 那覇市医師会 会長 友利 博朗
2. 特別講演（座長：理事 外間 浩）

テーマ：「2040年超高齢少子（人口減少）社会に向けて多職種連携のあり方」
～川西・猪名川地域ヘルスケアネットワークができるまで～

講師：地域連携推進法人 川西・猪名川地域ヘルスケアネットワーク
代表理事 藤末 洋 先生

3. パネルディスカッション（座長：副会長 玉井 修）

高齢者救急医療における急性期病院、在宅医、高齢者施設の連携についての
意見交換会

テーマ：「高齢者救急医療における連携について」

<登壇者>

- ①医師会・かかりつけ医代表…………… かかずハートクリニック
院長 嘉数 朗
- ②急性期病院代表…………… 那覇市立病院 副院長 宮里 浩
- ③南部地区医師会代表…………… 理事 永山 盛隆
- ④高齢者施設代表…………… 全国介護事業者連盟沖縄県支部 幹事 與那嶺 将
- ⑤地域包括支援センター代表…………… 那覇市地域包括支援センター かなぐすく
所長 安次富 美恵子

<オブザーバー>

- ①沖縄県保健医療介護部 地域包括ケア推進課…………… 課長 高嶺 公子
- ②那覇市福祉部チャージがんじゅう課…………… 副参事 崎 辰子
- ③南部地区歯科医師会…………… 地域歯科保健委員 宮本 英欧
- ④那覇地区薬剤師会…………… 会長 吉田 洋史
- ⑤訪問看護ステーションかみはら…………… 管理者 宮里 寿美

4. 懇親会（司会：常任理事 喜納 美津男）

（2）病診連携委員会について

第1回 病診連携委員会

日 時：令和7年1月17日（金）午後7時～9時

会 場：那覇市医師会ホール 4階

【情報共有】

- ①地域医療構想について
- ②那覇市の医療 DX（オンライン）について

【報告事項】

- ①病診連携情報誌の改訂について

【協議事項】

- ①下り搬送に関して
～送る側の急性期病院の立場から、受ける側の一般病院の立場から～
- ②各病院の空床状況の共有及び共有する範囲について
- ③学童健診への出務協力依頼について
- ④令和7年度 那覇市医師会病診連携懇親会について

（3）医業支援システムについて（愛称：NIS 事業）

平成29年度より「医業支援システム」を立ち上げ、依頼に応じて種々対応を行っている。

（4）病診連携情報誌について

病診連携推進のため「病診連携情報誌」を令和3年12月に発行し、令和6年11月に改訂版を発刊した。

17. 学術・生涯教育委員会

今年度の認定講演会回数は10回を数えた。

また、2024年度診療報酬改定勉強会およびカスタマーハラスメント講演会を開催した。

新型コロナウイルス感染症も5類となり医師会ホールの会場とWEB配信で開催しているがWEBで聴講できる環境が定着してきておりWEB参加者が多くなっている。

（1）学術・生涯教育講演会

- ①日 時：令和6年4月17日（水） 19:00～20:30

会 場：那覇市医師会 4階ホール + WEB開催

講 演：音声障害の診療～ボイスクリニックで行っていること～

講 師：きゆな耳鼻科・沖縄ボイスクリニック 院長 喜友名 朝則 先生
参加者：20 名（医師 17 名、その他 3 名、講師、座長含む）

②日 時：令和 6 年 5 月 9 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講演①：胃癌手術の最前線～沖縄の未来に向けて～
講 師：沖縄協同病院 外科 小野 武 先生
講演②：がん薬物療法の基本～がん医療における腫瘍内科の役割～
講 師：沖縄協同病院 腫瘍内科 安次嶺 宏哉 先生
参加者：20 名（医師会ホール 5 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 14 名、他 1 名）

③日 時：令和 6 年 6 月 13 日（木） 19：00～20：00
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講 演：実臨床に特化した COPD 治療について
演 者：国立国際医療研究センター病院呼吸器内科 診療科長 放生 雅章 先生
参加者：24 名（医師会ホール 6 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 12 名、他 6 名）
共 催：アストラゼネカ株式会社

④日 時：令和 6 年 7 月 11 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講 演：複雑化した CKD 治療薬のエビデンスと注意点
講 師：社会医療法人 川島会 川島病院 腎臓内科主任部長 岡田 一義 先生
参加者：18 名（医師会ホール 3 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 13 名、他 2 名）

⑤日 時：令和 6 年 8 月 8 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
演 題：当院の医療圏における血液地域医療連携の実現に向けて
講 師：医療法人 天仁会 天久台病院 認知症疾患医療センター長 松隈 憲吾 先生
参加者：28 名（医師会ホール 7 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 17 名、他 4 名）

⑥日 時：令和 6 年 9 月 12 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講 演：当院の医療圏における血液地域医療連携の実現に向けて
講 師：那覇市立病院 血液内科部長 外来点滴センター長 内原 潤之介 先生
参加者：17 名（医師 16 名、看護師 1 名、講師、座長含む）

⑦日 時：令和 6 年 10 月 10 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講演①：高齢者における大動脈弁狭窄症 ～低侵襲治療で ADL を維持する～
講 師：友愛医療センター 循環器内科 部長 嘉数 真教 先生
講演②：高齢者の特性を考慮した心房細動治療
講 師：おもろまちメディカルセンター 循環器内科部長・地域連携室長
福岡大学医学部衛生公衆衛生学教室 客員教授 井上 卓 先生
参加者：19 名（医師会ホール 4 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 7 名、他 8 名）
共 催：エドワードライフサイエンス

⑧日 時：令和 6 年 11 月 14 日（木） 19：00～20：15
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催
講 演：COVID-19 と間質性肺炎との接点
講 師：琉球大学名誉教授 おもと会グループ特別顧問 藤田 次郎 先生
参加者：21 名（医師会ホール 5 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 13 名、他 3 名）

⑨日 時：令和 7 年 1 月 9 日（木） 19：00～20：30
会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

講演：脳血管内治療でここまでできる

講師：沖縄協同病院 脳神経外科 脳血管センター長 木本 敦史 先生

参加者：13 名（医師会ホール 4 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 9 名）

⑩日 時：令和 7 年 3 月 13 日（木） 19：00～20：30

会場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

学術講演：がん・非がんの慢性疼痛の診断と治療

講師：豊見城中央病院 全人的痛みセンター 麻酔科・緩和ケア内科
部長 笹良 剛史 先生

特別講演：不眠症の患者タイプに応じた睡眠薬の使い分け

講師：琉球大学病院 精神科神経科 講師 普天間 国博 先生

参加者：93 名（医師会ホール 8 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師 25 名、他 60 名）

共催：第一三共株式会社

（2）那覇市医師会特別講演会

①那覇市医師会 2024 年度診療報酬改定勉強会

日 時：令和 6 年 5 月 17 日（金） 19：00～20：30

会場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

演題：那覇市医師会 2024 年度診療報酬改定勉強会

講師：琉生病院 医事課長 川端 和成 氏

参加者：95 名（医師会ホール 18 名：医師 6 名、医療事務 8 名、事務 1 名、その他
2 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 77 名：医師 50 名、医療事務 12 名、
事務 11 名、看護師 4 名）

②那覇市医師会「カスタマーハラスメント講演会」

日 時：令和 6 年 9 月 25 日（水） 19：00～21：00

会場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

参加者：84 名（会場：24 名 ZOOM：60 名）

＜次 第＞

1. 特別講演（座長：副会長 玉井 修）

テーマ：「カスハラ対策について」

講師：沖縄県弁護士会 会長

うむやす法律会計士事務所 弁護士 野崎 聖子 先生

2. パネルディスカッション（座長：副会長 玉井 修）

テーマ：「医療・介護現場におけるカスハラ対策について」

＜登壇者＞

①医師会（かかりつけ医代表）・・・・・・那覇市医師会副会長（きなクリニック院長）
喜納 美津男 先生

②病院看護師代表・・・・・・大浜第一病院 看護部長 津嘉山みどり 先生

③訪問看護代表・・・・・・ウィル訪問看護ステーション 所長 山川 将人 先生

④訪問介護代表・・・・・・訪問介護ネットワークなは 会長 植田一輝 先生

⑤高齢者施設代表・・・・全国介護事業者連盟沖縄県支部 幹事 與那嶺 将 先生

3. 質疑応答

18. 糖尿病治療検討委員会

糖尿病週間学術講演会として共催した。

＜第 15 回 沖縄県糖尿病週間学術講演会＞

日 時：令和 6 年 12 月 6 日（金） 19：00～20：30

会場：ホテルコレクティブ 2 階「中宴会場」

座 長：琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科）
教授 益崎 裕章 先生

講演：肥満 2 型糖尿病の病態と治療医学について

講師：大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学 教授 下村 伊一郎 先生

参加者：83 名（医師・歯科医師 18 名（講師、座長含む）、看護師 20 名、保健師 7 名、

薬剤師 11 名、栄養士 16 名、その他 11 名)
共 催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

19. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議

那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議が 1 回開催された。また、昨年に引き続き「あなたの腎臓を守るために ～慢性腎臓病 (CKD) とは?～」として市民向け講演会が開催された。活動名称を「CKD78（ナハ）」とし、CKD 登録医は 65 名、腎臓診療医の登録は 35 名を数えるまでに賛同者を増やし充実発展している。

(1) 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議について

①第 1 回 那覇市 CKD 病診連携推進会議

日 時：令和 6 年 11 月 26 日（火）19：00～20：30

場 所：那覇市保健所 3 階 大会議室

委 員：小禄 雅人・仲宗根 正・宮良 忠・真栄城 修二・屋宜 宣治・上原 圭太・谷川 聖・野嵩 正恒・宮城 政剛（欠席）

事務局：（那覇市健康増進課）石底 早弥香・宮城 京子・砂川 ゆうな・胡宮 まみ・神谷 優花

（那覇市医師会事務局）前泊 政次

オブサーバー：沖縄県 保健医療介護部 健康長寿課 城間 旬・米須 愛子

那覇地区薬剤師会 会長 吉田 洋史

田辺三菱製薬株式会社 地域連携推進グループ 飯田 浩史・荒岡 俊行
沖縄営業所 富本 興平・西本 昌弘

【協議】

(1) 報告事項

- ・令和 6 年度主な取組
- ・人工透析に関する現況報告
- ・那覇市慢性腎臓病（CKD）対策推進要綱改正予定
- ・新規委員（機関）の選定

(2) 検討事項

- ・CKD 病診連携システム（CKD78）の評価指標
- ・かかりつけ医（CKD 登録医）から腎臓診療医への紹介基準
- ・3 月 CKD 講演会の演者選定（令和 7 年 3 月 10 日（月）の週で予定）

(2) CKD 関連講演会について

①令和 6 年度 那覇市 CKD（慢性腎臓病）講演会

あなたの腎臓を守るために ～慢性腎臓病 (CKD) とは?～

日 時：令和 7 年 3 月 14 日（金）19：00～20：30

場 所：那覇市保健所 3 階大会議室

演 題：「腎臓ってどんな臓器？CKD ってどんな病気？」

講 師：那覇市立病院 腎臓・リウマチ科部長 上原 圭太 先生

演 題：「CKD ってどんな症状？体調・食事管理について」

講 師：沖縄県腎臓病協議会 副会長 野嵩 正恒 氏

20. 感染症・予防接種委員会

(1) 予防接種事業について

書面での会議となり、協議事項は以下のとおりである。

- ・2024 年度（令和 6 年度）個別予防接種委託料金及び高齢者肺炎球菌委託料金の調整

(2) HPV ワクチン接種（キャッチアップ集団接種）の実施について

令和 4 年 4 月 1 日に開始した HPV ワクチンのキャッチアップ接種は、令和 7 年 3 月 31 日をもって終了するため、キャッチアップ接種期間中に 1 回以上接種済みで 3 回接種を完了しなかった方について、令和 8 年 3 月末までに残りの接種を公費で完了する経過措置が実施されます。ワクチンを未接種の方に接種機会を提供し、より多く

の方に経過措置の対象となって3回の接種を完了していただくため、那覇市立病院と連携し集団接種会場を開設した。

日 時：令和7年3月20日（木：春分の日）9：00～11：20

会 場：那覇市医師会、那覇市立病院

接種人数：那覇市医師会 58 名、那覇市立病院 68 名 計 126 名

（3）感染症発生への対応について

会員施設に対しては、厚労省や沖縄県、那覇市保健所や日本医師会から届く関連情報を迅速にお届けすることに尽力すると同時に、発信した情報は当会ホームページにアップすることで再現性を併せ持つように情報提供体制を構築している。「新型コロナ・関連情報」を令和6年度は592号～602号を発信した。

（4）新興感染症等に対応できる医療提供体制の構築に向けた取り組みについて

①感染対策向上加算1の算定要件変更に伴い加算1を申請している那覇市内5施設（那覇市立病院、大浜第一病院、沖縄赤十字病院、沖縄協同病院、おもろまちメディカルセンター）の主催するカンファレンスへ参加した。【21回】

②令和4年度より新設されました外来感染対策向上加算については、感染対策向上加算1を申請する施設または、地域の医師会の主催するカンファレンスへの年2回と訓練1回の参加が必要となっている。しかしながら、感染対策向上加算1の主催するカンファレンスの開催が診療時間帯と重なり、多くの会員施設の参加が難しい状況にあることから那覇市内病院のICDとCNICにご協力いただき会員施設の参加しやすい夕方の時間帯に同カンファレンスと訓練を開催した。

第1回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

日 時：令和6年7月17日（水） 19：00～20：30

会 場：那覇市医師会 4階ホール + WEB 開催

＜プログラム＞

演題①：抗生剤適正使用 AWARE 分類について

演 者：おもろまちメディカルセンター CNIC 中村 寅彦 先生
おもろまちメディカルセンター CNIC 國吉 美智子 先生

演題②：2024 診療報酬改定と診療所における抗菌薬の適正使用
～ OASCIS：オアシス（診療所版 J-SIPHE）に参加しよう～

演 者：沖縄協同病院 CNIC 松本 幸作 先生
沖縄協同病院 PNIPC 河田 宏治 先生

③：質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：54 名（会場 16 名（講師、座長含む）、WEB 参加 医師 20 名、看護師 11 名、その他 7 名）

第2回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

日 時：令和6年10月31日（木） 19：00～20：30

会 場：那覇市医師会 4階ホール + WEB 開催

＜プログラム＞

演題①：診療所・クリニックの感染対策

演 者：大浜第一病院 CNIC 伊藤 まゆみ 先生

演題②：クリニック感染ラウンドから見た現場の実際

演 者：大浜第一病院 CNIC 山城 美幸 先生

演題③：クリニックの実践現場からみえてきた改善方法の提案

演 者：那覇ゆい病院 CNIC 翁長 由貴亜 先生

④：質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：53 名（会場 16 名（講師、座長含む）、WEB 参加 医師 19 名、看護師 7 名、その他 11 名）

第3回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス（訓練）

日 時：令和7年1月30日（木） 19：00～20：30

会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

＜プログラム＞

テーマ：災害時の感染症対策について考える～排泄処理や吐物処理について考える～

担 当：仲間 綾乃 先生（沖縄赤十字病院 CNIC）

久高 全達 先生（那覇市立病院 CNIC）

アドバイザー：那覇市内各病院 感染管理認定看護師

質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：43 名（医師 17 名、CNIC9 名、看護師 16 名、検査技師 1 名）

21. うつ病対策検討委員会

今年度も沖縄県の自殺対策事業委託を受けることができ（13 年目）「うつ病対策」を講じる機運の高まりを感じている。

委員会では『スペシャリスト（多職種）の連携を目指して』を命題に取り組んでいる。

今年度も、「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について」も県の補助事業として開催した。

（1）「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について

放送日時：令和 7 年 2 月 5 日（水） 午後 2 時 30 分～4 時 40 分

番組名：ラジオ沖縄「華華天国（DJ：竹中知華）」（周波数・AM：864KHz/ ワイド FM：93.1MHz）

テーマ：「いま、ひとりで悩みを抱え込んでいませんか？」

出演者：①平良 直人 先生（那覇市医師会・担当理事／天久台病院 院長）

②玉城 尚 先生（オリブ山病院 院長）

③島袋 盛洋 先生（田崎病院 院長）

④崎山 裕未 様（那覇市地域保健課 精神保健グループ）

出演時間帯：①午後 2 時 42 分～2 時 58 分（約 16 分）：全員

②午後 3 時 3 分～3 時 16 分（約 13 分）：玉城先生、崎山様

③午後 3 時 47 分～3 時 57 分（約 10 分）：島袋先生

④午後 4 時 2 分～4 時 20 分（約 18 分）：全員

番組へのメッセージ宛先：メール hanaten@rokinawa.co.jp FAX 098-869-2202

番組へのメッセージ件数：メール 183 件 FAX 0 件

22. 会員福祉

（1）医業承継セミナー～なるほど、医業承継塾～

地域医療は「かかりつけ医」の先生方と患者・地域の住民の方々との間で培われた信頼関係があって守られていくことができる。そのためには地域医療を守るために築き上げてきた診療所等の医療機能の存続、安定供給が必要不可欠となる。

那覇市医師会会員施設では直近の 5 年間で閉院施設 35 施設、開業施設 21 施設となっており、会員施設数が減少してきている。

那覇市内の地域医療を守るために、那覇市医師会として医業承継に関する支援のため、アンケートを実施した結果、医師会事務局に相談窓口の設置、研修セミナーの開催希望が多かった。一方で承継者不在な会員も多く、医業承継計画について検討し、早めに準備・対策をするためにセミナーを開催した。

第 3 回医業承継セミナー～なるほど、医業承継塾～

テーマ：「医業承継のポイントおよび事例紹介（税務編・業務編）」

講 師：株式会社沖縄銀行 法人事業部 調査役 東恩納 寛亮 様

【提携企業】日本経営ウィル税理士法人 税理士 緒方 聡 様

株式会社日本経営 主任 福田 洸 様

日 時：令和 6 年 5 月 22 日（水） 19：00～20：30

会 場：那覇市医師会 4 階ホール + WEB 開催

参加者：26 名（医師会ホール 11 名（講師、座長含む）、WEB 視聴 医師・歯科医師 15 名）

（2）第 24 回チャリティー写真展（交通遺児育成資金造成）

当初の目的である「交通遺児育成基金」を果たすべく、下記日程にて開催した。また、

例年初日の夜に開催している「レセプション」については、5年ぶりに開催した。

「ナイスタイトル賞」も10年目となり、先生方の出品タイトルも楽しみとなってきた。

寄付金総額も「7,000,485円」と多くの浄財をいただき、感謝に堪えません。

期 間：令和6年8月6日（火）～8月11日（日） 6日間

時 間：午前10時～午後7時（最終日は5時まで）

会 場：那覇市民ギャラリー・第一展示場（パレットくもじ6階）

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| (1) 来場者数 | …280名（1日平均：約47名） |
| (2) 出品作品数 | …112点（出品者数：31名・出品施設数：21施設） |
| (3) 販売枚数及び売上金額 | …118,000円（59点×2,000円） |
| (4) 会場募金箱 | …53,500円 |
| (5) 募金協力者及び金額 | …244,000円 |
| (6) 募金合計額（3+4+5） | …415,500円 |
| (7) 寄付金総額（第1回～第24回） | …7,000,485円 |
| (8) ナイスタイトル賞 | … 第1位「光る道のような」 |

（安里 瞳 先生／安里眼科 おもろまち駅前）

(3) ビアパーティー IN ロワジールホテル

日 時：令和6年8月5日（土）19：00～21：00

場 所：ロワジールホテル那覇 サンセットテラスパピヨン

参加者：129名（15施設）

(4) アットホーム懇親会

日 時：令和6年12月5日（木）19：00～21：00

場 所：ホテルコレクティブ（大宴会場）

参加者：合計 107名（来賓23名、会員家族48名、女性部門27名、子供9名）

(5) 医療廃棄物処理の連携

医療廃棄物・産業廃棄物処理を適正に行っていくため、会員施設からの問い合わせに対し、収集運搬、中間処理、最終処分等の業者紹介を行った。また、今年度は沖縄県医療廃棄物事業協同組合の処理状況を確認するため、現場視察を行った。

23. その他の各種事業

(1) LGBTQ 研究会

沖縄県弁護士会からの声掛けでLGBTQ研究会を立ち上げた。沖縄弁護士会では性の多様性を尊重するWGを設置し、電話相談等を行っているが、医療の現場で性的少数の方々へどのような対応をしているのか、弁護士会がどのような関わりが持てるのか、また、医師も産業保健で各職場において性の多様性に悩んでいる方がおり、学校保健でも制服等で精神的なストレスが生じている方々を診ているが、LGBTQの方への対応及び問題点が医師と弁護士では異なるのではないかと思い、意見交換をする場が必要であるため研究会を立ち上げた。

日 時：令和6年6月21日（金）18：30～20：00

場 所：那覇市医師会 4階理事会室

参加者：弁護士5名、医師5名

II 検診事業

2024 年度（令和 6 年度）の検診事業収入は約 7 億円、対前年度 + 9 % の結果となった。昨年、2022 年の職域定期健康診断における沖縄県の有所見率の平均が 72.1 % で、全国平均値の 58.3 % に比し、13.8 ポイントも高く 12 年連続で全国最下位になったと報じられた。今年度は、健康診断の報告書をより見やすく改善し、一次予防のさらなる強化を進めていくことができた。

受診者に対しては、特定保健指導、労災二次健診、那覇市国保二次健診、地域産業保健センターを活用し、小規模事業場に対し健診結果の意見聴取、健康管理の相談などの受託件数を増加させることができた。

がん検診については、要精査者を医療機関に確実につなげられるようさらに追跡を徹底することができた。また、9 月には世界情勢が不安定で半導体の供給不足により納車が遅れていた婦人検診バスが 2 年越しに納車され、離島を含む巡回検診に力を入れることができた。

今後予測される超高齢化社会や災害などの不測の事態に備えるため、医療情報のデジタルトランスフォーメーション（医療 DX）の推進は必須のものと考えおり、すでに LHR システムでの医療情報のクラウド化、デジタルアプリである「depota」でスマホでの医療情報の閲覧ができる状況ではあるが利用が限定されているため、引き続き個人の健康管理および在宅医療や予防接種事業への応用を進めていく。

予防接種受託事業では、県内地区医師会と同等の委託料金で開始することができ、今年度は新型コロナワクチン、5 種混合ワクチン（既存の 4 種混合 + ヒブ）、小児肺炎球菌ワクチン（15 価）が定期接種に追加されたがスムーズな運用開始ができた。今後も委託料金については、県内地区医師会の動向を注視することとする。

また平成 29 年 4 月那覇市から委託を受けている在宅医療・介護連携推進事業（ちゅいしーじー那覇）では、下記の委託内容の事業を推進することができた。

1. 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築について現状の分析、課題の抽出、施策の立案
2. 地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な助言
3. 立案時に評価時期や指標を定め、実施した対応策についてそれに基づき評価を行いその評価結果を踏まえ、目標設定や課題抽出、対応策の実施内容について、地域包括ケアシステムの実現に向け改善のための検討
4. その他、必要と認められる事項について

那覇地域産業保健センター事業については、産業医選任義務のない小規模事業所に対する相談事業として、健康診断結果に基づく医師からの意見聴取、脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する保健指導、メンタル不調の労働者に対する相談・指導、長時間労働者に対する面接指導にも寄与することができた。

職員のスキルアップのための各種講習会については、例年通り積極的に参加し新たな知識・技術の習得を行うことができた。

1. 生産性について

（1）前年度収入の比較（税込）

（単位：千円）

No.	項 目	R03 年度	R04 年度	R05 年度	R06 年度	前年差	前年比
1	一般健（検）診	306,290	275,869	280,799	301,256	20,457	107.3%
2	人間ドック健（検）診	41,628	45,157	50,101	63,714	13,613	127.2%
3	社保成人病健（検）診	156,710	165,019	182,775	198,445	15,670	108.6%
4	受託収入	117,541	120,632	120,925	128,809	7,884	106.5%
5	学童検診	4,194	4,459	4,777	4,764	△ 13	99.7%
6	保険診療	1,783	10,603	1,315	2,204	889	167.6%
	合 計	628,146	621,739	640,692	699,192	58,500	109.1%

(2) 事業所健診等による健診受診者数及び各種健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	項 目		R03 年度	R04 年度	R05 年度	R06 年度	前年差
1	事業所健診	施設内	11,411	12,966	12,958	14,336	1,378
		巡回	11,403	11,242	11,754	11,228	△ 526
2	協会けんぽ	施設内	6,080	6,726	7,318	7,779	461
		巡回	2,282	2,141	2,578	2,545	△ 33
3	人間ドック	施設内	1,368	1,483	1,616	1,987	371
		巡回	-	-	-	-	-
4	特定健診	施設内	1,155	1,380	1,269	1,568	299
		巡回	1,453	1,434	1,777	1,728	△ 49
5	胃がん検診	施設内	624	637	561	624	63
		巡回	199	209	185	217	32
6	大腸がん検診	施設内	897	958	885	987	102
		巡回	556	548	654	781	127
7	肺がん検診	施設内	914	957	884	974	90
		巡回	751	737	840	854	14
8	乳がん検診	施設内	453	495	442	566	124
		巡回	2,456	2,419	2,296	2,699	403
9	子宮がん検診	施設内	426	462	391	423	32
		巡回	3,205	2,281	2,651	2,565	△ 86
10	肝炎ウイルス 検診	施設内	64	74	48	72	24
		巡回	48	62	64	102	38
11	小児生活習慣病予防検診		132	118	83	65	△ 18
12	学童検診		2,498	2,485	2,368	2,653	285

(3) 受託健診（那覇市がん検診等）による健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	受託健診（特定・がん検診等）	R03 年度	R04 年度	R05 年度	R06 年度	前年差
1	特定健診	19,190	19,052	18,643	18,822	179
2	胃がん検診	957	758	874	981	107
3	大腸がん検診	3,851	3,509	3,783	3,935	152
4	肺がん検診	2,946	2,846	3,143	3,302	159
5	乳がん検診	1,272	1,176	1,044	984	△ 60
6	子宮がん検診	2,931	2,858	2,556	2,193	△ 363
7	肝炎ウイルス検診	788	843	649	691	42

No.	沖縄県産婦人科医会 共催検診	R03 年度	R04 年度	R05 年度	R06 年度	前年差
1	子宮がん検診（組合・健保等）	3,542	4,417	5,017	5,710	693
2	乳がん検診（組合・健保等）	2,900	3,657	4,130	4,715	585

2. 生活習慣病検診センター運営委員会

定例で2ヶ月に1回偶数月の第1月曜日に開催しており、今年度は5回開催し検診センターの運営に関する事項について協議した。主な内容を以下に示す。

(1) 液状化細胞診検査について

検査部（SRL）での液状化細胞診検査について、今後、検査対応が出来るかを同委員はじめ検査部運営委員会で検討して頂きたい旨の提案があり、今後検討していくこととした。

子宮頸がん検診への HPV 検査単独法導入について、那覇市の方では導入について選択制となっており、現時点では導入を考えていないようだが、いずれ実施しなければいけない事業なので、那覇市医療協議会検診部会へ協議事項として那覇市の考えを伺うこととした。

また、HPV 検査単独法検査について、横浜市が先行して実施しているので、1 検体あたりの単価等の調査依頼があり事務局で対応することとした。

※調査回答：横浜市では国の指針改正を受けて 2024 年度に HPV 検査を導入することを決定しているが、2024 年度中に詳細及び委託料金・自己負担金などを決める方針との回答だった。

(2) 特定健診の受診率の向上について（第 52 回那覇市医療協議会協議事項）

第 52 回那覇市医療協議会（R6.5.30）にて那覇市より、特定健診の受診率の向上について医療機関において通院中の方への積極的な健診勧奨の依頼があり、当会としても沖縄県の健康長寿復活の観点からも極めて重要でありしっかり取り組んでいけないといけない重要な課題の一つである。

委員より通院中の方が、年 1 回特定健診を受診すれば、受診率 50%はクリアでき、以前、特定健診の受診勧奨について、「年 1 回誕生日に特定健診を受診しましょう」と医療機関で受診勧奨していた経緯があった。あらためて、受診者向け、医療機関向けの両方から勧奨してどうかとの提案があり、同委員会でポスター、チラシ等を作成して特定健診実施施設へ配布をおこなった。

(3) 胸部二重読影・眼底読影・胃部読影体制について

①眼底読影委員会について

検診センターで実施した眼底検査について、会員施設の先生方に読影を依頼しているが、読影する医師によって要精検率にバラツキがある。104 名読影し、要精検率が 0 の場合や、中には要精検率が 38%の場合もある。今後どの様に読影体制を構築していけばいいか協議し、今後 1%（10 件）でもダブルチェックを行い、読影医の先生方と精度管理についてフィードバックをしてはどうか提案がありその方向で進めることとした。

②胸部二重読影について

胸部二重体制について、5 名体制から 3 名の読影医で実施している現状報告があり、読影を依頼するにあたり、パソコン及び読影ビューワーを提供・設置したが、設置機器が 10 数年経過し、機器の故障などもあり当センターの予備機等で対応している。今後、読影体制も含め、新たに機器を購入（約 80 万円）して読影を進めて行くか協議した結果、読影体制を維持しつつ読影ビューワーについては、読影医において通常診療で使用している機器で読影が可能か相談していくこととした。

③胃部読影体制について

胃部読影体制についてはこれまで 16 班体制で実施していたが、その後、5 班減り今後も読影医の高齢化に伴い読影班が減少していくことが予想される。今後の読影体制について協議して頂いたが、沖縄県内でも消化器専門医が減少しており、一部外部にも読影を依頼した場合、費用に大きく差がなければ、外部読影と併用にて読影会を行っていくこととした。

(4) 第 2 回機種選定委員会（マンモグラフィ検診車 JKA 補助事業）

令和 6 年度導入予定のマンモグラフィ検診車について、事業内容・機器仕様について確認いただき、仕様内容を基に入札を行った結果、沖縄メディコ株式会社で落札されたことを報告し、決定了承された。

落札業者の決定により、予定購入金額は 70,180,000 円となり JKA からの補助金

額が26,000,000円となり、差額の44,180,000円は当会の自己資金での購入となることが合わせて報告がなされた。

(5) 検査部からの検査資材の無償提供廃止について

検査部からの検査資材について、7月12日の理事会において協議をおこなわれ、今後、検査資材の無償提供廃止が決定されたことを踏まえ、これまで融通してもらっていた資材を検査部から購入することとした。令和7年1月から運用開始され、年額約225万円の支出となる。

(6) 胸部検診車における放射線撮影時のリスク防止について

胸部検診車で胸部撮影する場合、低身長を受診者は立ち位置にある昇降リフトが可動するが、受診者を補佐する手摺り等がないため、メーカーへ問合わせた結果、全国的に同じ仕様（昇降リフト）となっているが現在まで事故報告はないとの回答であった。メーカーまで報告が上がっていない可能性もあるので令和7年度九州共同利施設連絡協議会で問題提起することとした。

(7) 学童心電図検査における二次検査実施施設について

当会検診センターでは、市内の小中学校20校に学童心電図検査を実施しており、検査において二次検査の対象者については、総合病院（循環器科）及び専門医（循環器科）を受診して頂くよう医療機関のリストを作成している。

今回、保護者より記載されている医療機関に問い合わせをしても、予約が取れない又はリスト以外の病院で受診できるかなどの問い合わせがあり、二次検査のお知らせ文書の修正案として医療機関名を削除し、かかりつけ医（小児科・循環器科）もしくは最寄りの総合病院（循環器科）及び専門医（循環器科）の受診案内を事務局より提案し協議された。

かかりつけ医（小児科・循環器科）の先生方は、通知もなく心電図二次検査の依頼があると対応できないかかりつけ医もあり、精度管理上からも確実に二次検査ができる施設を案内した方が良いので、あらためて会員施設へ実施可能か調査をして保護者宛へ周知することとした。

(8) 各検診センターにおける管理区分統一について

委員より各検診センター施設において、管理区分の統一についての提案があった。理由としては那覇地域産業保健センター運営委員会で議論に挙がり、産業医として小規模事業場の意見書を書くなかで、各検診機関の結果票を診ており、例えばコレステロール、中性脂肪など基本的な項目でも検診機関では、人間ドック学会の基準値または独自で基準値を設定しているため、総合判定にバラツキがある。また基準値によっては要二次検査になる方、もしくは経過観察となる方がいるため、基本的な検査項目、血圧・コレステロール・中性脂肪・血糖の管理区分を少なくとも那覇市内の検診機関から管理区分を統一したい旨の提案があり、まずは各検診機関の管理区分のアンケートを取り、アンケートを基に各検診機関のセンター長が集まって管理区分の統一について協議していただき、統一できれば内科医会、臨床医にも管理区分を確認して頂く手順とした。

また、特定健診についても管理区分の統一について県医師会の会議でも確認することとした。

3. 生活習慣病検診センター読影委員会

【胃部読影委員会】24名

坂座真 博明、又吉 亮二、友寄 英毅、中山 良有、金城 治、平良 朝秀、大城 淳、金城 幸博、我喜屋 出、前田 企能、仲吉 朝史、古謝 将常、佐久川 紀彦、宮城 剛、島袋 隆志、川上 祐子、宮城 聡、仲地 紀茂、宮城 政剛、上原 剛、白井 和美、玉井 修、森田 光、仲松 元二郎

【眼底検査読影委員】7名

仲里 博彦、我喜屋 宗雄、荻堂 哲司、大見謝 恒人、宮平 誠司、仲村 佳巳、森山 無価

【マンモグラフィ読影委員会】16名

屋良 勲、大城 淳、鎌田 義彦、大嶺 靖、金城 治、高良 光雄、上原 協、白石 牧子、宮城 淳、玉城 信光、佐久本 哲男、新里 仁哲、玉城 研太朗、滝上 なお子、國仲 弘一、時澤 博美

【乳腺エコー検査読影委員】3名

上原 協、玉城 研太朗、滝上 なお子

【心エコー検査読影委員】1名

岩田 拓也

【肺がん検査読影委員】3名

豊田 和正、久手堅 憲史、嘉数 光一郎

4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

平成29年4月より那覇市から下記委託内容を受け、那覇市における在宅医療・介護連携を図るために事業を推進している。

- ①切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築に向け、現状の分析、課題の抽出、施策の立案を行う。
- ②地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行う。
- ③立案時に評価時期や指標を定め、実施した対応策について、それに基づき評価を行う。その評価結果を踏まえ、目標設定や課題抽出、対応策の実施内容等について、地域包括ケアシステムの実現に向け、改善のための検討を行う。
- ④その他必要と認められる事項について

(1) 医療・介護おたすけマップの作成

県民や医療・介護関係者がいつでもどこでもわかりやすい医療・介護情報にアクセスできることを目的に、北部地区医師会、中部地区医師会、南部地区医師会と協働し、沖縄県統一在宅医療・介護連携資源マップ（医療・介護おたすけマップ）を作成し、那覇市内771事業所をちゅういしーじー那覇ホームページに掲載した。

(2) 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会及び作業部会

那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会において、目指すべき姿の共有、下記取り組みの進捗・報告を行なった。

①那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会の開催。(3回)

②作業部会A『入退院及び救急医療時の情報共有支援の推進』

「ていーあんだールール 入退院支援連携コンセンサスブック」運用に関する職種ごとの意見交換会を実施。(栄養士・6回)

③作業部会B『介護関連施設と医療との連携』(4回)

救急時の対応策検討のための意見交換会の振り返り、今後の研修内容について協議。

【令和6年9月19日開催】

第1回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 真和志・小祿

講演①：『今さら聞けない！誤嚥性肺炎とは ～明日から活かせる食支援の視点～』

講 師：合同会社 Comer 代表／摂食・嚥下障害看護認定看護師 大城 清貴 氏

講演②：『軽症の搬送を防ぐために、在宅医療にできることがあるかもしれない』

講 師：きなクリニック 院長／那覇市医師会 副会長 喜納 美津男 氏

司 会：NPO 法人ゆくり 代表理事 佐久川 伊弘 氏

場 所：沖縄県医師会・3階ホール

参加者：38名

【令和6年12月11日開催】

第2回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 本庁・首里

講演①：『今さら聞けない！誤嚥性肺炎とは ～明日から活かせる食支援の視点～』

講師：合同会社 Comer 代表／摂食・嚥下障害看護認定看護師 大城 清貴 氏

講演②：『軽症の搬送を防ぐために、在宅医療にできることがあるかもしれない』

講師：きなクリニック 院長／那覇市医師会 副会長 喜納 美津男 氏

司会：NPO 法人ゆくり 代表理事 佐久川 伊弘 氏

場所：沖縄県医師会・3階ホール

参加者：42名

④作業部会C『在宅医療・介護の充実／ACP普及啓発（住民・支援者向け）』（6回）

地域包括ちゅういしーじー講習会の開催（3回）および地域包括ちゅういしーじー講習会開催前に構成内容について協議、開催後には振り返りを行なった。

【令和6年6月12日開催】

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター本庁地区）

テーマ：『もしもの時 あなたは何を選択し 何を伝えますか』

～受けたい医療や介護 そして あなたの思い～

司会：佐久川 伊弘 氏

講師：玉井 修 氏、宮城 愛子 氏、吉田 陽子 氏、宮本 英欧 氏、植田 一輝 氏、
知名 雄介 氏、桃原 千佳 氏、高澤 祐樹 氏

場所：ジュンク堂書店 那覇店

参加者：23名

【令和6年10月2日開催】

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター石嶺圏域・支援者向け）

テーマ：『自分らしく 生きるために ～ACPって何？～』

司会：佐久川 伊弘 氏

講師：玉井 修 氏

場所：オリブ山病院・本館5階 礼拝堂

参加者：53名

【令和7年2月5日開催】

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター国場・古波蔵・識名合同）

テーマ：『皆さんは人生の最後を、どこでどのように過ごしたいですか』

司会：玉井 修 氏

講師：玉井 修 氏、宮城 愛子 氏、吉田 陽子 氏、植田 一輝 氏、知名 雄介 氏、
仲程 大輔 氏、大城 達夫 氏、吉田 睦子 氏、大見謝 尚子 氏

場所：那覇市人材育成支援センターまーいまーい Naha

参加者：39名

⑤作業部会D『認知症施策との連携』（4回）

認知症の支援に関する意見交換会および認知症の支援に関する意見交換会開催後の振り返り、今後の展開について協議した。

【令和6年11月12日開催】

第6回認知症の支援に関する意見交換会

テーマ：『認知症患者 地域包括支援センターとの連携』

講師：ゆずりは訪問診療所 院長 屋宜 亮兵 氏

司会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏

場所：那覇市医師会・4階ホール

参加者：35名

【令和7年3月11日開催】

第7回認知症の支援に関する意見交換会

テーマ①：『那覇市の高齢者に関する主な現状について』

テーマ②：『那覇市認知症初期集中支援推進事業 取り組み報告』

発表者：那覇市チャージがんじゅう課 包括支援グループ 米須 ゆり恵 氏

テーマ③：『認知症地域支援推進員による事例・活動報告』

発表者：那覇市地域包括支援センター城岳 仲間 祥子 氏

那覇市地域包括支援センター安里 下里 わかな 氏

那覇市地域包括支援センター松島 仲田 貴 氏

那覇市地域包括支援センター繁多川 比嘉 美矢子 氏

司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏

場 所：那覇市医師会・4階ホール

参加者：32名

⑥作業部会E『身寄りがいない方への意思決定支援』（0回）

作業部会は開催せず、事務局にて発表者、講師と研修内容について協議した。

【令和7年3月18日開催】

第7回身寄りがいない方への意思決定支援研修会

講 演：『高齢者施設における共同意思決定のあり方を考える』

～身寄りがいない方をお受けして見えてきたこと～

事例提供者：介護老人保健施設 池田苑 管理者・看護師 高江洲 恵 氏

介護老人保健施設 池田苑 主任介護支援専門員 上原 久 氏

講 師：琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

司 会：那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事 嘉数 朗 氏

場 所：沖縄県医師会・3階ホール

参加者：39名

(3) 関係機関への医療・介護連携に関するヒアリング（91回）

那覇市地域包括支援センター、介護支援専門員協会、病院、消防局、介護老人保健施設、その他必要に応じてヒアリングを実施した。

(4) 地域住民への ACP 普及啓発（16回）

那覇市地域包括支援センター、自治会等で求めに応じコーディネーターによる講話「療養場所と医療ケアについて」、「病院機能・介護施設の種別について」、「命しるべ」、「もしバナカードゲーム」等を実施した。新たなゲーム（仮称：ちゅいしーじーオリジナルすごろくゲーム）を考案し、試験的に実施した。

(5) 医療・介護関係者向け研修会

多職種連携研修会「在宅医療・介護スクラム塾 福法倫が斬る!?!「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～」等、医療・介護関係者を対象とした下記研修会を実施し、多職種間でのディスカッションを通して連携強化を図った。

【多職種連携研修会：在宅医療・介護スクラム塾】

司会進行・座長：嘉数 朗 氏（那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事）

講師：沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授／社会福祉士 玉木 千賀子 氏

ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏

琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

回	開催日	テーマ	参加数
1	令和6年 6月4日	テーマ：『支援者の説明や助言が届きにくい??』 ～共に暮らしたいと願う一途な想い～	60名
2	令和6年 11月5日	テーマ：『治療や支援を拒むのはなぜ??』 ～糖尿病治療の再開に向けて～	40名

3	令和7年 3月4日	テーマ：『家屋内外にため込んだゴミや物がもつ意味とは』 ～生活環境を整えるには・・・～	53名
---	--------------	--	-----

【その他研修会】

回	開催日	研修名・テーマ・発表者	参加数
1	令和6年 7月30日	【介護職から医療職向けの研修会】 第1回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との連携研修会 テーマ：『“住み慣れたお家”で過ごすためにいま私たちにできること』 司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏	61名
2	令和6年 8月15日	【医療職から介護職向けの研修会】 那覇市地域包括支援センター&ケアマネジャー向け診療報酬改定研修会 (急性期病院、回復期・地域包括ケア病棟) テーマ：『病院からの退院が早くなっているのはなぜ?!』 ～在宅で準備できること～ 講 師：那覇市立病院／急性期 医療ソーシャルワーカー 仲宗根 恵美 氏 北中城若松病院／回復期・地域包括ケア 医療ソーシャルワーカー 大嶺 洋 氏 司 会：那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事 嘉数 朗 氏	74名
3	令和7年 2月6日	【その他の研修会】 ロジックモデル研修会 テーマ①：『ロジックモデルの活用の基礎』 テーマ②：『ロジックモデルの指標を読んで地域診断する』 テーマ③：『ロジックモデル案を作成する』 講 師：国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 医療福祉ジャーナリズム分野 教授 埴岡 健一 氏 司 会：那覇市医師会 副会長 喜納 美津男 氏	28名
4	令和7年 3月25日	【介護職から医療職向けの研修会】 第2回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との連携研修会 講演①：『身寄りがいない方の意思決定支援のあり方』 講 師：ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏 講演②：『入退院における身寄りがいない方の意思決定支援』 講 師：沖縄県社会福祉士会 成年後見権利擁護委員会 委員長 宮田 英治 氏 講演③：『成年後見制度（市長申立）について』 講 師：那覇市チャージンじゅう課 包括支援グループ 新垣 優香 氏 司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏	39名

(6) 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業『市民フォーラム』

今年度も昨年に引き続き、沖縄県で視聴率が高い人気番組であるエフエム沖縄とタイアップし、ハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』を開催した。今年度で5回目のラジオ放送ということもあり、県民の意識調査として、人生の最終段階における医療・ケアに関するアンケートを実施した。アンケート結果より、4割の方が初めて視聴したとの回答があったため、また新たに幅広い年齢層と多くの視聴者に ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の重要性について普及啓発できたと思われる。

日 時：令和6年11月27日（水） 11時30分～13時55分

場 所：エフエム沖縄スタジオ

テーマ：『託された言葉、託したい言葉』

出演：那覇市医師会 副会長 玉井 修、那覇市医師会 副会長 喜納 美津男
司会：パーソナリティ 多喜 ひろみ、伊藝 梓

- (7) 那覇市在宅療養支援診療所連絡会
在宅療養の核となる在宅療養支援診療所による那覇市在宅療養支援診療所連絡会を約2ヶ月に1回の割合で在宅医療に関する問題点について協議した。(7回)
- (8) 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会
事業の進捗状況や今後の方向性について協議を行った。(4回)
- (9) 認定審査会への委員派遣について
平成12年4月より「介護保険制度」が開始されたのを受けて、会員の協力により那覇市介護認定審査会に委員を派遣している。
- 【那覇市介護認定審査会】任期：令和6年5月1日～令和8年4月30日(19名)
金城 幸博・山代 寛・国吉 純郎・新垣 安男・金井 透・崎原 尚子・新垣 碧・馬場 基男
久田 友治・仲地 紀茂・上間 一・高良 英一・東 朝幸・真栄城 弘史・新垣 均・砂川 憲政
大城 健誠・田端 一彦・親川 幸信
- (10) 障害者自立支援法に基づく障害程度区分認定審査会の審査医派遣について
平成18年4月より「障害者自立支援法」が施行され、同制度発足に伴い「那覇市障害者介護給付費等審査会」が設立された。令和6年5月1日～令和8年4月30日は、下記2名の先生方に審査医としてご協力いただいている。
新垣 均・宮城 哲哉
- (11) 那覇市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会審査部会の委員及び嘱託医の推薦について
那覇市より、平成25年度の中核市移行に伴い、身体障害者手帳の認定業務を行うことから標記審査部会(肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、肝臓機能障害)の委員及び嘱託医の推薦を行い、令和4年5月27日～令和7年5月28日は下記6名の先生方にご協力いただいている。
山口 健・外間 英之・仲地 紀之・知花 幹雄・真栄城 修二・仲宗根 和則

5. 那覇地域産業保健センターの活動について

- (1) 運営協議会の開催
第1回 令和7年1月16日(水)
○主な議題及び検討課題：①令和6年4月～12月期間事業実績
②令和6年度活動計画
- (2) 活動内容及び実績
○相談担当産業医及び保健師の人数：(産業医：5人)(保健師5人)
○主な相談内容
①健康診断結果に基づく医師からの意見聴取
・労働安全衛生法に定められている健康診断で、異常所見があった労働者に関して、その健康を保持するために必要な措置について事業主(衛生担当者)へ意見を述べた。
意見聴取計画 450事業所 5,000名
実績 535事業所 5,101名
②脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する保健指導
・労働安全衛生法に定められている健康診断の結果、「血中脂質検査」「血圧の検査」「血糖検査」「尿中の糖の検査」「心電図検査」の項目に異常の所見があった労働者に対し、医師または保健師が日常生活面での指導や健康管理に関する情報を提供した。
健診結果に基づく相談：訪問(医師) 計画 0回： 0名・実績 4回： 23名
特定健康相談：院内(保健師) 計画 220回： 950名・実績 216回： 770名
〃 〃 訪問(保健師) 計画 40回： 300名・実績 41回： 314名

③メンタル不調の労働者に対する相談・指導

- ・メンタル不調を感じている労働者に対し、医師または保健師による相談・指導を行った。
メンタル相談（医師） 計画 20 回：20 名・実績 17 回：17 名
- ・高ストレス者面接指導 計画 10 回：10 名・実績 8 回：8 名
平成 27 年度スタートしたストレスチェック制度における高ストレス者への面接指導を 50 人未満の事業所でも継続的に実施している。

④長時間労働者に対する面接指導

- ・時間外労働が長時間に及ぶ労働者に対し、疲労の蓄積状況の確認など医師による面接指導を行った。
長時間労働面接指導：計画 30 回：30 名・実績 21 回：24 名

(3) コーディネーター活動（専従者 2 名）

○活動延日数：482 日

○主な活動内容

- ・利用申込みに対する説明及び相談担当医師等と事業場との連絡調整
- ・嘱託産業医紹介（相談総件数 15 件 内契約件数 12 件）
- ・本年度は北大東村訪問及び安全大会イベント 3 回参加

6. 医療 DX 推進委員会

今年度は 2 回開催しており検診センターおよび那覇市医師会員の医療 DX 推進に関する事項について協議した。主な内容と委員会活動を以下に示す。

(1) 今後の委員会体制について

これまで ICT 推進委員会として ICT を利活用したシステムおよび事業に関して協議を重ねてきたが、今後は国が進める医療 DX への取り組みや会員サポート、特に IT リテラシーに十分な備えが出来ていない会員に対するサポートも組み込む委員会とするべく、委員会名称を「ICT 推進委員会」から「医療 DX 推進委員会」へ変更した。また、医療 DX 体制構築の中で多角的な意見を取り入れるため、宮城政剛常任理事、外間浩常任理事、大城康一先生（大浜第一病院院長）を医療 DX 推進委員として参加いただいた。

(2) 医療 DX 導入状況調査アンケートおよび医療 DX サポート要望調査の実施

那覇市医師会員への医療 DX サポート体制を構築するにあたり、現状の医療 DX 導入状況調査アンケート（2024/ 9）を実施し、医療 DX サポートへの要望や会員施設での医療 DX 導入に関する課題調査として、医療 DX サポート要望調査（2025/1）を実施した。

(3) 医療 DX セミナーの実施

国が進める医療 DX に対する会員施設向け医療 DX サポートの一環として、医療 DX セミナー（2024/11/28 木）を開催した（現地参加 7 施設、WEB 参加 31 施設）。セミナーのメインプログラムとして「医療 DX の現状と現場の取組について」と題し、日本医師会 ORCA 管理機構（株）の上野智明氏（取締役副社長）に講演いただき、内閣官房医療 DX 推進本部の工程表の進捗状況や今後医療機関が備えるべき医療 DX 体制と他医療機関での現場の取組内容について説明された。また、「那覇市医師会 LHR システムの現状と今後の展望について」株式会社ブルーブックスの志茂英之氏（代表取締役）に講演いただき、LHR システムの現状と医療 DX の関連性や久米島町での電子処方箋成功事例について説明された。

(4) 医療 DX サポートチームの発足

医療 DX 推進委員会の会員向けサポートとして医療 DX サポートチームを発足した。

医療 DX サポート要望調査により問い合わせのあった施設へ訪問し、現状の取り組みや今後進めていきたい医療 DX 導入の展望など、他医療機関の事例や導入状況、ベンダーとの取引状況などを踏まえて情報交換を行った。

Ⅲ 検査事業

コロナ禍や世界情勢の変化により、検査事業は原材料費上昇の影響が特に大きくなっている。持続可能な検査室運営のための抜本的な業務効率化が不可欠で、緊急性・利便性・ニーズ且つ生産性を踏まえて組織改革に取り組むことができた。

電子カルテ導入施設の増加に伴い厳しいスケジュールでのシステム連携もあったが、柔軟に対応し遅延なく完遂することができた。

1. 品質マニュアルに基づく検査室運営

(1) 品質マニュアルを適用した運用の実践

- ①手順不備や手順逸脱の発生しにくい、且つ教育に活用できる質の高い測定標準作業書を目指して、各分野にて改訂を実施した。
- ②品質目標を達成するために、具体的な品質計画を QIP 活動 (Quality Improvement Program) として設定。他施設と合同で取り組むことで、1 施設のみでは限りのある情報交流・討議の場を作り、品質改善活動の落とし込みを図った。
 - ・共通目標 1：重大過誤ゼロを目標とした活動
 - ・共通目標 2：CAPA の確実の実施と完了
 - ・共通目標 3：リスクマネジメントの実施と定着
 - ・独自目標 1：共通性の高い課題に対し部署横断的に活動し、自立・自走・自責を念頭に自施設に持ち帰れる人財の育成
 - ・独自目標 2：精度管理委員会内での品質向上活動の活性化
- ③検査部門単位で的確に業務量を把握し、業務の多能化やスリム化、業務分担の見直し、部門間フォロー体制の構築により、労務環境改善に繋がった。

(2) 品質の高いマネジメント体制の強化

- ① 2024 年 11 月 品質保証部による内部監査実施。医療法および臨床検査技師等に関する法律の要求事項を遵守した業務を遂行していることが確認された。
- ②安全衛生委員主体とした 5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）活動を実施。チェックリストを用いた部門間チェックを定期的の実施し、第三者視点からの気づきを得て改善に繋がった。
また、3 階共有エリアの 1S2S にも着手し、継続的に活動している。
- ③精度管理実施状況報告書を用いて精度管理責任者によるチェックを定期的の実施し改善することで、QMS 体制の向上に取り組んだ。
- ④基本動作・検査ルールチェックリストを用いたセルフチェックならびに第三者チェックを定期的の実施し、標準化を図りルール遵守を強化した。
- ⑤精度管理委員会を毎月開催し、各検査部門の検査工程におけるヒヤリハット事例について討議することで漏れのない改善策を策定し、PDCA サイクルによるリスク管理を実施した。

2. 人材育成の推進

- (1) 個々の人材育成計画を策定し、教育の PDCA を実施することで多能化を推進した。
- (2) 新ガイドラインに則って、実習生を受け入れるために必要な臨地実習指導者の資格を取得した。琉球大学や検診部との調整を担当し、将来の検査事業を担う後進の育成に協力できた。
- (3) 学会、社内講習会・勉強会等を活用し、検査スキル向上を図った。

実施日	分野勉強会 内容
2024/4/25	尿中グルコース測定における偽高値について
2024/5/31	寒冷凝集について
2024/6/28	前回値からの急激な白血球増加に気づいた症例
2024/8/9	糖尿病に関する検査項目
2024/8/19	感受性データの解釈について
2024/8/28	シクロスポリンとタクロリムスについて
2024/10/1	イムノクロマトの原理とプロゾーンについて

2024/10/30	β ラクタマーゼについて
2024/12/6	溶連菌について
2024/12/6	USBA について
2024/12/7	尿沈渣の薬物結晶とマイコプラズマ肺炎について
2025/2/8	HbA1c 測定方法による違いについて
2025/2/13	パニック値と検体不備の分別
2025/2/13	ヘモフィルスについて

開催日	学会・研修会
2024/6/7～9	第 65 回 日本臨床細胞学会総会 春期大会 参加
2024/7/20～21	第 39 回 日本臨床細胞学会 九州連合会学会 参加
2024/11/16～17	第 63 回 日本臨床細胞学会 秋期大会 参加
2025/1/12	日本細胞学会 細胞検査士ワークショップ 参加

3. 検査部運営管理

- (1) 部門リーダー、各種委員会など適材適所で役割分担することにより、課題発見力や問題解決力の醸成を促し自立・自走・自責を強化した。
- (2) 項目単位の原価を洗い出し、依頼数やニーズを踏まえた項目構成の見直しを実行した。また、病理検査については将来的な安定稼働を見据えて外注化を推進することができた。アフターコロナの TRC 装置の有効活用として、淋菌/クラミジア同時核酸検出を導入した。

収入実績

単位 (千円：税抜)

分野	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	前年度差	前年比 (%)
生化学	109,162	113,561	109,604	△ 3,957	96.5
血液	38,448	38,094	30,973	△ 7,121	81.3
免疫・血清	185,676	112,842	104,870	△ 7,972	92.9
尿・糞便	11,644	12,003	12,863	860	107.2
病理	14,317	13,254	8,133	△ 5,121	61.4
細胞診	33,326	33,612	34,342	730	102.2
細菌	39,341	37,560	35,395	△ 2,165	94.2
特殊	221,723	157,072	168,198	11,126	107.1
他	951	750	940	190	125.3
計	654,588	518,748	505,318	△ 13,430	97.4

4. 渉外機能の強化

- (1) WEB 参照による集荷体制を確立し、更なる機能向上を目指した渉外活動の支援体制の強化を行った。
- (2) 各種検診事業の新規顧客に対して、検診部と連携し活動した。
- (3) 検査室のオートメーション化により、既存顧客に柔軟に対応し新規顧客の獲得にも貢献できた。
- (4) 電子カルテメーカーと連携し、滞りなく新規・既存顧客とのシステム受報体制の構築を遂行した。

IV 看護学校

新カリキュラムが施行されて3年目となり3年課程全ての学年が新カリキュラムとなった。履修要綱に基づき授業、実習の評価を行うと共に授業の内容構築と臨地実習施設の整備を行った。また、今年度那覇市医師会奨学金が新設され総額300万円の予算を講じて学生支援を強化した。その他、エレベーターのリニューアル工事や体育館の塗装工事、学生の机・椅子の入れ替え等大きな施設整備を行った。

1. 各種委員会開催状況

(1) 那覇看護専門学校運営委員会

委員会を3回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R6. 5.29 (水)	1. 令和5年度事業報告書(案)について 2. 令和5年度決算報告書(案)について 3. 実習施設の追加について 4. 看護学校中期計画(リフォーム計画)について
2	R6.10.23 (水)	1. 看護学校環境整備計画について 2. 自己点検自己評価中間報告書について
3	R7. 2.19 (水)	1. 令和6年度補正収支予算(案)について 2. 令和7年度事業計画書(案)について 3. 令和7年度収支予算(案)について 4. 令和7年度の職員体制について 5. 令和7年度看護研究について 6. 自己点検自己評価報告書の承認について

(2) 入学卒業等認定委員会

委員会を4回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R6. 6.19 (水)	1. 令和6年度入学卒業等認定委員会計画について 2. 令和7年度入学生選抜試験実施計画について 3. 入学試験問題作成計画について
2	R6.10.16 (水)	1. 令和7年度推薦入学選抜試験合否判定について
3	R6.11.20 (水)	1. 令和7年度一般入学選抜(前期)合否判定について
4	R7. 2.5 (水)	1. 令和7年度一般入学選抜(後期)合否判定について 2. 令和6年度(看護学科13期生)卒業判定について 3. 看護学科14期生 表彰者選定について

(3) 業務会

担当理事及び副担当理事、学校長、事務長をメンバーに毎月1回、月内報告及び学校運営に関する事項について協議を行った。今年度は9回開催した。

2. 看護師の養成と資質の向上

(1) 令和6年度看護学科の入学生状況

看護学科	1学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者	競争率
	120	250 (45)	224 (39)	138 (21)	116 (19)	1.62倍

※合格者数は辞退者分も含め、繰上げ合格者は含めていません。() 男子再掲

(2) 令和7年3月7日に令和6年度卒業式(看護学科第14期)を行い、看護学科112名の卒業生を送り出した。(看護学科(3年課程)卒業生総数:1,471名)

(3) 第114回看護師国家試験は112名中111名が合格(99.1%)した。

(4) 令和6年5月10日に2年生112名の宣誓式を行い宣誓文を読み上げた。

3. 職員の資質の向上対策

各種研修会・講習会へ積極的に参加し、専任教員並びに事務職員の資質向上、教育の指導能力の充実に努めた。

(1) 教員研修状況は次のとおりである。

県外研修(オンライン・eラーニング含む)

年月日	研修会名	会場	参加数
R6.4.15	ULTAR方式でシンプル&すぐ使える理論的な「書き方」「話し方」「教え方」	オンライン	1
R6.4.26	「Z世代」の特徴を踏まえた今どき若者の育て方・支え方	オンライン	1
R6.4.26	Z世代の“らしさ”を活かしプラスを生み出す「伝える力」	オンライン	1
R6.5.2	看護師国家試験[分析]レポート&受験指導対策セミナー 2024 春	オンライン	1
R6.5.2	看護師国家試験[分析]レポート&受験指導対策セミナー	オンライン	1
R6.5.13	教育コーチ養成講座 Ectp「入門講座」+「初期講座知識編」	オンライン	1
R6.5.28	令和6年度日本看護学校協議会 学校長会	オンライン	1
R6.5.31	学生の「臨床判断の基礎的能力」を育てる授業実践	オンライン	1
R6.6.1	これだけは押さえない高齢者看護のポイント	オンライン	1
R6.7.5 ~ R6.7.7	日本小児看護学会第34回学術集会	大阪府	1
R6.7.19	クリティークの視点から理解を深める看護研究	オンライン	1
R6.8.1 ~ R6.8.2	第36回一般社団法人日本看護学校協議会学会	愛知県	3
R6.8.2	学生の「臨床判断の基礎的能力」を育てる授業実践	オンライン	2
R6.8.18 ~ R6.8.20	日本看護学教育学会 第34回学術集会	東京都	5
R6.8.18	看護過程のシステムティックな理解と指導のポイント	オンライン	1
R6.8.23 ~ R6.8.24	トラウマ・インフォームドケアの基本と実践	東京都	1
R6.8.31	一緒に考えよう!! 1年次から始める看護師らしい思考過程「臨床判断」につながる学習方法	オンライン	1
R6.9.1	専任教員養成講習会におけるeラーニング	オンライン	3
R6.9.14	日本看護学校協議会 九州・沖縄ブロック 看護教員研修「臨床判断力の評価の視点」	福岡県	5
R6.9.30	カンファレンスや患者への接し方など、学生の行動が変わる! 看護実習で効果的な教え方・学生の支え方	オンライン	1
R6.9.30	「Z世代」学生に響く指導術 学生へのフィードバックや伝え方	オンライン	1
R6.10.6	教育コーチング(初級実践編)	オンライン	1
R6.10.25 ~ R6.10.27	第31回日本精神科看護専門学術集会	山口県	1

R6.11.2	学習内容を視覚化して理解！記憶に残る！コンセプトマップを使った教育実践	オンライン	2
R6.12.9	令和6年度 副学校長・教務主任会（日本看護学校協議会）	オンライン	1
R7.1.10	日総研「10の困難事例で学ぶ信頼される訪問看護師が実践するケアとかかわり方」	オンライン	1
R7.1.26	産婦人科と語ろう 妊婦さんのこと	オンライン	1

県外研修 計 41名

県内研修

年月日	研修会名	会場	参加数
R6.8.10	令和6年度沖縄県専任教員再教育研修	北部看	20
R6.8.31	第2回協同学習を用いた看護教育研究会 in Okinawa (通称ていーだ研究会)	浦添看	3
R6.8.31	令和6年度新任教育研修	ぐし看	3
R6.9.8	第33回日本睡眠環境学会学術大会「睡眠とウェルネス、ウェルビーイング」市民公開講座	沖縄産業支援センター	2
R6.12.12 ～ R6.12.13	甲種防火管理新規講習会	ピーズスクエア	2
R6.12.26	令和6年度沖縄県専任教員再教育研修	北部看	16
R7.1.19	2024年災害看護初期対応セミナー	南部徳洲会病院	1
R7.2.22	沖縄県専任教員再教育研修「現代若者気質と様々な合理的配慮」	北部看	16
R7.3.27	「授業デザイン・授業リフレクションを知ろう」	那覇看	1

県内研修 計 64名

(2) 学会発表

日本看護学校協議会学会 発表者 久場智秋 備瀬咲都子

題「A校における看護学生の主体性を育む教育評価～学生の自己評価によるアンケート調査より～」

4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保

(1) すべての領域で臨地実習を行うことができた。実習指導者との連携を保持しながら実習施設の協力のもと円滑に進めることができた。実習施設（延べ164施設）は次のとおりである。

科目名	実習施設名
基礎看護学実習	沖縄協同病院 友愛医療センター 浦添総合病院 豊見城中央病院 与那原中央病院 南部徳洲会病院 おもろまちメディカルセンター 西崎病院 沖縄病院 県立南部医療センター 地域包括支援センター 10箇所 訪問看護ステーション 17箇所
成人看護学実習	浦添総合病院 南部徳洲会病院 友愛医療センター 沖縄協同病院 西崎病院 豊見城中央病院 ハートライフ病院 首里城下町クリニック第一 首里城下町クリニック第二 うえず内科クリニック さくだ内科クリニック とよみ生協病院 みやざと内科クリニック 浦添総合病院健診センター 那覇市医師会生活習慣病検診センター 中部地区医師会検診センター 豊見城中央病院附属健康管理センター

老年看護学実習	沖縄協同病院 南部徳洲会病院 豊見城中央病院 おもろまちメディカルセンター 介護老人保健施設（8 箇所） 老人福祉センター（9 箇所）
小児看護学実習	沖縄協同病院 県立南部医療センター・こども医療センター 友愛医療センター 沖縄赤十字病院 沖縄南部療育医療センター 保育園（15 箇所）
母性看護学実習	糸数病院 友愛医療センター 沖縄赤十字病院 たから産婦人科 南部徳洲会病院 うえむら病院 子育て支援センター（9 箇所） 母子未来センター
精神看護学実習	オリブ山病院 平安病院 天久台病院
在宅看護論実習	浦添総合病院 豊見城中央病院 南部徳洲会病院 友愛医療センター 訪問看護ステーション（16 箇所）グループホーム（8 箇所）障害者就労支 援施設（10 箇所）包括支援センター（4 箇所）居宅介護支援事業所（4 箇所）
統合実習	沖縄協同病院 友愛医療センター 豊見城中央病院 浦添総合病院 南部徳洲会病院 おもろまちメディカルセンター

（２）学内講義は県内大学および実習施設病院の先生方等の協力により教育の目的に沿って授業を遂行した。

- ①専任教員（非常勤含む） 25 名（3,448 時間）
- ②部外講師 451 名（5,021 時間）

（３）ユニフィケーションシステム

１）臨時実習施設と学校の教育連携推進会議（令和 7 年 3 月 14 日開催）

参加施設：10 施設（友愛医療センター、天久台病院、豊見城中央病院、沖縄協同病院、与那原中央病院、南部徳洲会病院、県立南部医療センター・こども医療センター、西崎病院、那覇市立病院、浦添総合病院）

主な内容：①令和 6 年度学校運営報告

②令和 6 年度外来講師および TA 派遣実績の報告

③令和 6 年度の卒業生 14 期生の「看護技術自己評価結果」報告

④令和 6 年度里帰り「13 期生・新人 5 ヶ月目アンケート結果」報告

⑤新カリキュラム・看護の統合と実践実習Ⅱ（3 学年）報告

２）非常勤講師、ティーチングアシスタント（T・A）の派遣状況

講師派遣：12 施設 55 名

TA 派遣：10 施設 209 名

連携施設：浦添総合病院、沖縄協同病院、県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄赤十字病院、西崎病院、那覇市立病院、南部徳洲会病院、平安病院、天久台病院、友愛医療センター、豊見城中央病院、与那原中央病院、おもろまちメディカルセンター

5. 教育環境の整備、学生支援の強化

（１）那覇市医師会奨学金を創設し 6 名の学生が学費の免除を受けた。

- ①成績優秀者 2 名（2 年生 1 名、3 年生 1 名）1 年間の学費免除
- ②学校推薦者 4 名（2 年生 2 名、3 年生 2 名）半期の学費免除

（２）下記の教材備品を整備した。

- ・シーホネンス AX3 モーターベッド 7 台
- ・教室用プロジェクタ 2 台

（３）下記の環境整備を行った。

- ・エレベーターリニューアル工事
- ・教室机・椅子入れ替え
- ・図書室 PC10 台入れ替え

- ・体育館遮熱塗装工事
- ・第3・第4・第5駐車場ロープ張り替え
- ・第5駐車場舗装工事
- ・事務窓口支払いに Airpay（電子決済）導入
- (4) 心の相談・学業相談
心理カウンセラー2名（男性1名、女性1名）で対面8件、メール相談37件、計45回の相談を受けた。
- (5) 学校保険の加入
全学生と教職員に日本看護学校協議会共済会の運営する総合補償制度「Will」に加入。
- (6) 推薦入試（社会人推薦は任意）合格者に対しプレスクールを開催し看護学校での学びの実際を知る機会、学習モチベーションの維持を図った。
第1回1月25日・第2回3月11日に開催。
- (7) 放送大学とのダブルスクールは、1年生4名、2年生2名、3年生5名が受講した。
- (8) 里帰りの実施
4月20日 12期生卒後1年目 参加者47名/125名
8月16日 13期生卒後6か月目 参加者35名/119名
- (9) 国民年金の学生納付特例申請の代行処理
39名の学生が特例申請を行った。
- (10) 各種支援
①共育ステーションつむぎ様より10月から毎月1回、学生へ野菜の提供を頂いている。
②医療法人社団心和会様より「美らマスク」370パック（5枚入）の寄贈があった。

6. 対外広報・地域との連携

- (1) ホームページで公開しているブログを24件公開した。Instagramは令和4年10月より141件投稿しフォロワーは881名となった。
- (2) 就職ガイダンスや進路ガイダンスに32回参加し、本島および先島地方の高等学校へ進路説明会を行った。また、予備校2校へもガイダンスを行った。
- (3) オープンキャンパス（7/13）と学校祭（10/12）を開催した。

7. 後援会及び同窓会活動の支援

- (1) 後援会より下記の費用負担を行った。
 - ①看護師国家試験模試代金を負担
 - ②入学式・卒業式等の学生ボランティアへの飲み物代等を負担
 - ③臨地実習における学生駐車代を負担
 - ④芸術鑑賞「慶良間太鼓」11月8日公演開催
- (2) 同窓会からの学生支援
 - ①全学生にコピーカード（500円分）を配布した。

V 各種会議状況

1. 第 52 回那覇市医療協議会

構成団体：那覇市・南部地区歯科医師会・那覇市医師会

日 時：令和 6 年 5 月 30 日（木）

場 所：那覇市保健所大会議室 A/B（3 階）

担当部会	協議事項	議題提出機関
学童検診部会	①小中学校定期健康診断単価について ②就学時検診単価について ③学校医の報酬について ④感染症による出席停止に係る登校許可証明書について ⑤給食後の歯みがきについて	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 学校教育部学校教育課 南部地区歯科医師会
救急医療部会	① #7119 に関して ②救急出動件数の現状と転院搬送件数について（情報交換） ③軽症者の救急搬送に関して ④緊急連携シートの活用についてキットの活用について	那覇市医師会 消防局救急課 那覇市医師会 那覇市医師会
保健部会	①高齢者（65 歳以上）のコロナ患者に対する医療費補助をお願いしたい件 ②子宮頸がんワクチンの接種勧奨について ③精神科受診の初診受け入れについて ④健康格差の対策について ⑤妊婦健康診査に係る検査費用について	那覇市医師会 那覇市医師会 健康部地域保健課 南部地区歯科医師会 こども未来こどもえがお相談課
予防接種部会	①最近の定期予防接種の接種率について ②外国人のワクチンキャッチアップ接種について ③带状疱疹ワクチンの公費助成に関して ④予防接種業務委託事務費について	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会
健（検）診部会	①子宮頸がん検診への HPV 検査単独法導入について ②那覇市における医療 DX の推進のために、デジタル庁が中心となって行っているデジタル田園都市国家構想交付金の申請について ③歯周病検診業務委託について ④特定健診の受診率の向上について ⑤特定保健指導の積極的な勧奨について ⑥那覇市慢性腎臓病（CKD）病診連携システムについて ⑦健診受診率向上に向けて	那覇市医師会 那覇市医師会 南部地区歯科医師会 健康部健康増進課 健康部健康増進課 健康部健康増進課 健康部健康増進課

2. 第 60 回九州首市医師会連絡協議会（担当 大分市医師会）

日 時：令和 6 年 10 月 13 日（日）～ 14 日（月・祝）

場 所：ホテル日航大分 オアシスタワー

【1 日目】10 月 13 日（日）

時 間	プログラム
13：00 ～	受付
14：00 ～ 14：50	会長会議（出席者：友利 博朗 会長）
13：30 ～ 14：20	勤務医協議会 （出席者：高橋 隆 理事、湧川 朝雅 理事）
13：30 ～ 14：20	災害担当理事者会（出席者：宮城 淳 理事）
13：30 ～ 14：20	事務局長会議（出席者：上原 善政 局長）
14：20 ～ 14：50	全体討議進行打合せ会 （出席者：玉井 修 副会長、喜納 美津男 副会長）
15：00 ～ 16：00	全体討議（前半） （発言者：玉井 修 副会長、喜納 美津男 副会長） ①医療現場の離職防止と人材確保について （個人病院、開業医関連） ②医療現場の離職防止と人材確保について （人材マッチングシステム関連）
16：10 ～ 17：10	全体討議（後半） 医療現場の離職防止と人材確保について （医師会立病院関連）
18：00 ～ 20：00	懇親会

【2 日目】10 月 14 日（月・祝）

時 間	プログラム
8：00 ～ 8：45	会長朝食会
9：00 ～ 10：00	特別講演 演題 / 「日本医師会の医療政策」 講師 / 日本医師会 会長 松本 吉郎 先生
10：10 ～ 11：10	文化講演 演題 / 「滞在型保養温泉地とは 由布院 100 年の計」 講師 / 日本旅館協会 会長 株式会社玉の湯 代表取締役社長 桑野 和泉 氏
11：10 ～	閉会

3. 第 63 回地区医師会連絡協議会（担当 浦添市医師会）

・協議会

日 時 令和 6 年 10 月 12 日（土） 17：30～受付
場 所 ラグナガーデンホテル「羽衣の間」（宜野湾市真志喜 4-1-1）
次 第

17：45～ 地区医師会会長会議 会場：「明海の間」

18：00～ 連絡協議会 会場：「羽衣の間」

司会進行・・・・・・・・・・・・・・・・浦添市医師会 副会長 藏下 要

1) 開会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・浦添市医師会 会長 洲鎌 盛一

2) 担当地区会長挨拶・・・・・・・・浦添市医師会 会長 洲鎌 盛一

3) 協議事項

「地域包括ケアシステム構築に向けた各地区医師会での取り組み
～救急病院の逼迫緩和目的としての急性期在宅とのネットワーク作り～」

4) 報告事項

①災害医療に関する行政（浦添市）との意見交換会（浦添市医師会）

②離島医療委員会（仮称）の設置に係るアンケート結果（沖縄県医師会）

③会員の医業経営支援（沖縄県医師会）

19：10～ 次回担当地区医師会長挨拶・・・・・・・・八重山地区医師会 会長 宮良 長治

19：15～ 沖縄県医師会長挨拶及びコメント・・・・会長 田名 毅

19：20～ 閉会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・浦添市医師会 副会長 宮良 球一郎

・協議会

19：30～ ラグナガーデンホテル「羽衣の間」（宜野湾市真志喜 4-1-1）

・懇親ゴルフコンペ

日 時 令和 6 年 10 月 13 日（日） プレースタート 7：12～（西→東）
場 所 琉球ゴルフ倶楽部（南城市玉城字親慶原 1 番地）

理事会及び評議員会記録（令和6年度）

理 事 会	
第1回理事会 〔令和6年4月12日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 5/9（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 3. 7/11（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 4. 6/19（水）天久の杜ハートセミナーの共催依頼について 5. 救急病院に関する新規申出について（メディカルプラザ大道中央病院） 6. 生活習慣病管理料Ⅱについて 7. 第52回那覇市医療協議会 協議題および出席者について 8. 令和5年度 事業報告書・決算書作成および定期総会までの日程表（案） 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 令和5年度 第43回、令和6年度 第1回理事会報告 2. 令和5年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター高良圏域） 3. 第2回、第3回高齢者救急対策委員会 4. 第9回生活習慣病検診センター運営委員会 5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第56回収録 6. 令和6年度 那覇市小中学校定期健康診断の実施方法について 7. 令和5年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第6回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会） 【医師連盟】 1. 6/16（日）投開票、沖縄県議会選挙推薦候補者および協定書について	第2回理事会 〔令和6年4月26日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 沖縄弁護士会とのLGBTQ研究会について 3. 8/8（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 4. 9/6（金）「糖尿病治療トータルケアを考える」の共催について 5. 令和6年度 在宅医療介護連携支援事業 在宅医療介護連携統括アドバイザーの推薦について（依頼） 6. 第52回那覇市医療協議会の協議事項一覧および回答について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第2回理事会報告 2. 第24回那覇市医師会 チャリティー写真展 第1回実行委員会 3. 第1回学術・生涯教育講演会 4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第57回収録 5. 第11回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 【医師連盟】 1. 沖縄県議会選挙推薦候補者との協定書について（5月10日・金 理事会前に協定書締結および推薦書・為書きの交付）
	第3回理事会 〔令和6年5月10日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 6/10（月）那覇・浦添地区連携講演会への後援について 3. 第52回那覇市医療協議会の協議事項一覧および回答について

理 事 会	
【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第3回理事会報告 2. 第4回高齢者救急対策委員会 3. 第6回医療・介護連携運営委員会 4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」 第58回収録 5. 第2回学術・生涯教育講演会 6. 第60回九州首市医師会連絡協議会 首里城復興支援かりゆし白衣の収益金について	3. 介護認定審査会委員の推薦について 4. 令和6年度 かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会に係る委員の参加依頼について 5. 那覇市献血推進協議会委員の就任依頼について 6. 第60回九州首市医師会連絡協議会について（第1報） 7. 令和6年度 夏季賞与・人事考課について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第5回、第6回理事会報告 2. 第10回生活習慣病検診センター運営委員会 3. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第1回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会） 4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」 第60回収録 5. 第5回高齢者救急対策委員会（高齢者救急ホットラインおよび患者情報共有ソフト Team の説明会） 6. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第1回地域包括ちゅいしーじー講習会 7. 九州厚生局長等との面談 8. 沖縄県医療政策課との調整会（南部地区医療提供体制協議会） 【懇談事項】 1. 次期役員等について
第4回理事会 〔令和6年5月24日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 那覇市医師会特別講演「医療・介護現場におけるカスハラ対策について」の開催について 3. 令和5年度 事業報告書（案）について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第4回理事会報告 2. 令和6年度 病診連携懇親会 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」 第59回収録 4. 令和6年度 診療報酬改定勉強会 5. 第8回広報委員会 6. 第3回医業承継セミナー ～なるほど、医業承継塾～ 7. 令和6年度 学校保健講習会（定期健康診断前講習会） 8. 第59回九州首市医師会連絡協議会 首里城復興支援かりゆし白衣の収益金 首里城未来基金への寄付金贈呈 9. 第52回那覇市医療協議会について	第6回理事会 〔令和6年6月24日（月）〕 1. 選挙管理委員長 挨拶 2. 代表理事、業務遂行理事の選出
第5回理事会 〔令和6年6月14日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. HPV Vaccine Forum への共催依頼について	第7回理事会 〔令和6年6月28日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 理事者の担当業務分担について

理 事 会

第 8 回理事会

〔令和 6 年 7 月 12 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 要望書（医療 DX の共同事業について）
3. 検査部からの検査資材の無償提供の廃止について
4. 九州厚生局による個別指導への立ち合いについて
5. 沖縄県医師会各種委員会委員の推薦について
6. 「健康なは 21（第 3 次）」策定作業部会への部会員派遣依頼について
7. 那覇市医師会職員の夏期賞与について
8. 9 月度評議員会の開催日について

【報告事項】

1. 県医師会報告
（1）第 7 回～第 10 回理事会報告
2. 第 1 回那覇看護学校運営委員会
3. 第 3 回、第 4 回学術・生涯教育講演会
4. 認知症市民公開講座打合せ会
5. 第 1 回 LGBTQ 研究会
6. 第 1 回外来感染対策向上加算カンファレンス準備会
7. 第 1 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
8. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 61 回收録
9. 第 2 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
10. 第 6 回高齢者救急対策委員会
11. 令和 6 年度 那覇市小中学校定期健診についてアンケート結果
12. 第 1 回入学卒業等認定委員会

【医師連盟】

1. 沖縄県医師連盟執行委員（兼那覇市支部委員）
2. 那覇市議員補欠選挙の推薦候補者について

第 9 回理事会

〔令和 6 年 7 月 26 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 9/12（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について
3. 8/29（木）糖尿病腎症予防セミナーへの共催依頼について
4. 沖縄県医師会女性医師部会役員の推薦について
5. リレー・フォー・ライフおきなわ 2024 と「リカバリー・パレード『回復の祭典』& ハルくんプロジェクト in Okinawa 2024」の後援協賛依頼について
6. 医療 DX セミナーの共催依頼について
7. 第 63 回地区医師会連絡協議会（10/12～13）について
8. 第 60 回九州首市医師会連絡協議会について（10/13～14）（第 2 報）

【報告事項】

1. 県医師会報告
（1）第 7 回～第 12 回理事会報告
（2）第 1 回南部地区医療提供体制協議会
（3）南部圏域における沖縄県病床情報共有システム（OHBS）の運用について
（4）新型コロナウイルス感染症や熱中症等の増加に伴う救急及び病床稼働等の現況調査意見交換会について
2. 第 1 回感染対策向上加算に関するカンファレンス
3. 令和 6 年度 那覇市医師会特別講演「カスハラ対策について（仮）」事前打合せ会
4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 62 回收録

第 10 回理事会

〔令和 6 年 8 月 9 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 9/19（木）「沖縄クリニカルセミナー」の共催依頼について

理 事 会	
3. 那覇市国民健康保険運営協議会委員の推薦について 4. 那覇市障害者介護給付費等審査会委員の派遣について 5. 第 60 回九州首市医師会連絡協議会について (10/13～14) (第 3 報)	7. 第 63 回地区医師会連絡協議会 (10/12～13) について 8. 第 63 回地区医師会連絡協議会 (10/12～13)、第 60 回九州首市医師会連絡協議会 (10/13～14) の参加確認について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 13 回～第 15 回理事会報告 2. 第 1 回生活習慣病検診センター運営委員会 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 64 回収録 4. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 那覇市地域包括支援センター & ケアマネジャー向け 診療報酬改定研修会 (急性期病院、回復期・地域包括ケア病棟) 5. 第 1 回広報委員会 6. 第 2 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 7. 高齢者救急ホットライン (8/10～毎週土曜日) 実施状況
第 11 回理事会 [令和 6 年 8 月 23 日 (金)] 【協議事項】 1. 会員動向 (会費減免に係る確認事項) 2. 10/10 (木) 那覇市医師会学術生涯教育講演会について 3. 10/30 (水)「痛みトータルケアを考える」の共催について 4. 新型コロナワクチン接種勧奨ポスター作製について 5. 第 31 回日本航空医療学会総会・学術総会への寄付金等について 6. 第 48 回那覇市社会福祉大会開催に伴う協賛方について	第 12 回理事会 [令和 6 年 9 月 13 日 (金)] 【協議事項】 1. 会員動向 (会費減免に係る確認事項) 2. 令和 6 年度 アットホーム懇親会 来賓者について 3. 12/6 (金)「第 15 回沖縄県糖尿病週間学術講演会」の共催依頼について 4. 会員からの質問事項について 5. 9/28 (土)「繁田雅弘と語ろう ～アルツハイマー型認知症の人との対話療法と自尊感情の回復～」の後援依頼について 6. 職員人事 (定年延長) について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第 16 回～第 19 回 理事会報告 (※第 17 回は臨時理事会のため速報報告なし) (2) 第 1 回沖縄県医師会感染症担当理事連絡会議

理 事 会

2. 第1回医療DX推進委員会（アンケート内容確認含む）
3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第65回収録
4. 第63回地区医師会連絡協議会（10/12～13）について
5. 第60回九州首市医師会連絡協議会（10/13～14）について（全体討議の発表リハーサル）

第13回理事会

〔令和6年9月27日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 第60回九州首市医師会連絡協議会（第6報）および決議文について
3. 第31回日本航空医療学会総会・学術集会 市民公開フォーラムの後援依頼について
4. 就学時健康診断について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第20回、第21回理事会報告
 - (2) 令和6年度 第1回沖縄県医師会学校医部会常務理事会
2. 令和6年度 第2回外来感染対策向上加算カンファレンス準備会
3. 第6回学術・生涯教育講演会
4. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第1回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 真和志・小禄
5. 第1回禁煙推進委員会
6. 第1回高齢者救急対策委員会
7. 那覇市医師会特別講演会「カスハラ対策について」
8. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第66回収録
9. 第6回「九州首市医師会 災害時における相互支援に関する協定」に基づく訓練

第14回理事会

〔令和6年10月11日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 11/14（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について
3. 1/9（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について
4. 11/28（木）「最新の片頭痛治療を考える Web セミナー」の後援依頼について
5. 学校健診に関するアンケート
6. 令和7年度 定期健康診断日程について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第22回、第23回理事会報告
2. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター石嶺圏域・支援者向け）
3. 第2回生活習慣病検診センター運営委員会
4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第67回収録
5. 第7回学術・生涯教育講演会
6. 会員からの質問事項について
7. 第63回地区医師会連絡協議会（10/12～13）、第60回九州首市医師会連絡協議会（10/13～14）について（地区医師会連絡協議会の発表リハーサル）

【懇談事項】

1. アットホーム懇親会の理事者余興について

第15回理事会

〔令和6年10月25日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 抗新型コロナウイルス薬 エンシトレルビル（ゾコーバ）の治験に関して
3. 那覇市医師会会員への新型コロナワクチン接種時の出務医について

理 事 会

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 22 回～第 25 回理事会報告
2. 第 2 回認知症市民公開講座打合せ
3. 第 24 回チャリティー写真展（基金贈呈式、ナイスタイトル賞）
4. 第 2 回入学卒業等認定委員会
5. 第 2 回那覇看護専門学校運営委員会
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 68 回收録
7. 第 3 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会

【医師連盟】

1. 10 月 27 日投開票 第 50 回衆議院議員総選挙

【懇談事項】

1. アットホーム懇親会の理事者余興

第 16 回理事会

〔令和 6 年 11 月 8 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 要望書（高齢者新型コロナワクチン接種期間の延長について）
3. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会の日程について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 26 回理事会報告
2. 第 2 回感染対策向上加算に関するカンファレンス
3. 第 2 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
4. 令和 6 年度 医療連携体制推進事業（認知症対策事業）市民公開講座
5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 69 回收録
6. 第 2 回医療・介護連携運営委員会

第 17 回理事会

〔令和 6 年 11 月 22 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. かりゆし白衣収益金（第 3 弾分）の義援金先の変更について
3. 那覇市地域包括ケアシステム推進会議の委員推薦について
4. 那覇市医師会ニュース 2024 年重大ニュース
5. 令和 6 年度 職員冬季賞与について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 27 回、第 28 回理事会報告
2. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 2 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）
3. 第 15 回禁煙推進パレード
4. 第 1 回うつ病対策検討委員会
5. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 6 回認知症の支援に関する意見交換会
6. 第 8 回学術・生涯教育講演会
7. 第 2 回医療 DX 推進委員会
8. 第 1 回学校保健運営委員会
9. 第 2 回広報委員会
10. 第 3 回入学卒業等認定委員会
11. 要望書への回答（高齢者新型コロナワクチン接種期間の延長について）
12. 令和 7 年度開催、第 56 回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

第 18 回理事会

〔令和 6 年 12 月 13 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 病理医師との今後の契約について
3. 高齢者情報共有ソフト Team の契約更新について
4. 令和 6 年度 職員冬季賞与について
5. 2 月度評議員会の開催日について

理 事 会

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 29 回～第 31 回理事会報告
2. 令和 6 年度 特定健診およびがん検診(胃・大腸・肺・乳・子宮) 精度管理報告会
3. 令和 6 年度 那覇市 CKD 病診連携推進会議
4. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 ハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』
5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 70 回、第 71 回收録
6. 第 1 回医療 DX 推進セミナー
7. 令和 6 年度 那覇市在宅ケアネット『大懇親会』
8. 第 3 回外来感染対策向上加算カンファレンス(訓練) 準備会
9. 2024 年アットホーム懇親会
10. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 2 回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 本庁・首里
11. 会員施設の年末年始の診療体制について
12. 第 38 回 NAHA マラソン大会 救護班報告

【医師連盟】

1. 沖縄県医師連盟常任執行委員会

第 19 回理事会

〔令和 7 年 1 月 10 日(金)〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 2/19(水) HPV Vaccine Forum の共催依頼について
3. 3/13(木) 那覇市医師会学術生涯教育講演会について
4. 那覇市予防接種健康被害調査委員の推薦について
5. 令和 7 年度 那覇市乳児個別健診の委託契約について
6. 令和 7 年度 アットホーム懇親会の会場の選定について
7. 令和 6 年度 補正予算、令和 7 年度事業計画および予算編成日程表(案)

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 32 回、第 33 回理事会報告
2. 第 4 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 72 回收録
4. 第 9 回学術・生涯教育講演会

第 20 回理事会

〔令和 7 年 1 月 24 日(金)〕

【協議事項】

1. 会員動向(会費減免に係る確認事項)
2. 3/5(水) 実地医科のための COVID-19 診療セミナーの共催について
3. 4/26(土) 繁田雅弘先生最終講義パートⅢ & 「オレンジ・ランプ」特別上映会の後援について
4. 令和 7 年度 生活保護等非常勤医(嘱託医)について
5. マンモグラフィ検診車計画変更申請について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 34 回理事会報告
2. 1 月度検査部運営協議会
3. 美ら島レスキュー 2024
4. 第 1 回病診連携委員会
5. 第 1 回うつ病対策検討委員会(ラジオ番組打合せ会)
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 73 回收録
7. 第 1 回三役会議(理事会協議あり: 定年年齢の引き上げについて)
8. 令和 6 年度 那覇市医師会学校保健事務連絡会
9. かりゆし白衣販売収益金の首里城未来基金への寄付について

理 事 会

第 21 回理事会

〔令和 7 年 2 月 14 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 4/10（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について
3. 那覇市医師会診療報酬請求グループ LINE の開設について
4. 那覇市保育園入園前の健康診断の運用等の変更について
5. 那覇市社会福祉審議会委員候補者の推薦依頼について
6. 令和 7 年度 事業計画（案）について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 35 回、第 36 回理事会報告
 - (2) 令和 6 年度 第 1 回地区医師会特定健診担当事者会議
 - (3) 令和 6 年度 第 1 回地区医師会長会議
2. 第 3 回外来感染対策向上加算カンファレンス（訓練）
3. 第 3 回生活習慣病検診センター運営委員会（理事会協議あり）
4. 令和 6 年度 うつ病対策検討委員会主催「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について
5. 第 4 回入学卒業等認定委員会
6. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター国場・古波蔵・識名）
7. 令和 6 年度 那覇空港航空機事故対処総合訓練
8. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 ロジックモデルの活用に関する研修会
9. 令和 6 年度 那覇市学校保健事務連絡会
10. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 74 回收録

第 22 回理事会

〔令和 7 年 2 月 28 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 第 98 回臨時総会上程議案について
 - (1) 収入割会費の見直しに関する件
 - (2) 令和 7 年度以降の定期学童健診の実施に関する件
3. 令和 7 年度 ピアパーティーの日程について（案：8 月 2 日・土）
4. 令和 7 年度 事業計画（案）について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 37 回理事会報告
2. 第 2 回学校保健運営委員会
3. 第 3 回広報委員会
4. 第 3 回那覇看護専門学校運営委員会
5. 第 1 回病診連携懇親会実行委員会
6. 第 5 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会

【医師連盟】

1. 沖縄県医師連盟 かまやち選挙対策本部会議

第 23 回理事会

〔令和 7 年 3 月 14 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 学校において予防すべき感染症に係る罹患報告書の取り扱いについて
3. 第 229 回沖縄県医師会臨時代議員会質問事項（3/27）
4. 令和 7 年度 那覇地区学校保健会の理事推薦について
5. 那覇市医師会諸規定の変更について（就業規則、無契約職員就業規則、育児休業等規程、内規）

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 39 回、第 40 回理事会報告
2. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 3 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）

理 事 会	
3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 75 回收録 4. 第 3 回医療・介護連携運営委員会 5. 第 3 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会 6. HPV ワクチン接種（キャッチアップ集団接種）記者会見	
第 24 回理事会 〔令和 7 年 3 月 28 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. メンタルヘルス委員会委員の推薦依頼について 3. 令和 7 年度 医療連携体制推進事業について（優先順位について） 4. 第 53 回那覇市医療協議会 協議題および出席者について（5/29（木）） 5. 第 64 回地区医医師会連絡協議会（第 1 報） 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第 41 回、第 42 回理事会報告 2. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 7 回認知症の支援に関する意見交換会 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 76 回收録 4. HPV ワクチン接種（キャッチアップ集団接種） 【医師連盟】 1. 沖縄県医師連盟 第 2 回かまやち選挙対策本部会議 【懇談事項】 1. 沖縄県臨時代議員会について	

評 議 員 会

4 月 度 評 議 員 会

〔令和 6 年 4 月 22 日 (月)〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

1) 氏 名：原 信一郎 (ハラ シンイチロウ)

生年月日：昭和 24 年 8 月 18 日

施 設 名：自宅会員

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日※再入会

診療科目：心療内科、内科

出 身 校：琉球大学

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：仲本 昌文(ナカモト マサフミ)

生年月日：平成 2 年 9 月 5 日

施 設 名：仲本内科・小児科

施設住所：那覇市銘苅 3-15-3

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A② (B)

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：内科、救急科

出 身 校：帝京大学

班 名：崇元寺班

3) 氏 名：川上 雅代(カワカミ マサヨ)

生年月日：昭和 49 年 2 月 23 日

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

施設住所：那覇市天久 1000

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：外科、消化器外科 (胃腸外科)

出 身 校：札幌医科大学

班 名：崇元寺班

4) 氏 名：澤岬 安勝(タクシ ヤスカツ)

生年月日：昭和 45 年 8 月 18 日

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

施設住所：那覇市天久 1000

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：外科、消化器外科 (胃腸外科)

出 身 校：熊本大学

班 名：崇元寺班

5) 氏 名：萩池 昌信(ハギイケ マサノブ)

生年月日：昭和 43 年 3 月 18 日

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

施設住所：那覇市天久 1000

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：その他

出 身 校：香川医科大学

班 名：崇元寺班

6) 氏 名：森田 光 (モリタ ヒカル)

生年月日：昭和 44 年 12 月 29 日

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

施設住所：那覇市天久 1000

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：放射線科

出 身 校：宮崎医科大学

班 名：崇元寺班

(2) 異動会員

1) 氏 名：上間 一 (ウエマ ハジメ)

施 設 名：医) 祥杏会

おもろまちメディカルセンター

異動理由：施設異動 (シャロンクリニックより勤務先異動)

異動年月日：令和 6 年 4 月 1 日

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：砂川 優 (スナガワ スグル)

施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラザ大道中央病院

異動理由：会員変更 (管理者交代 / 那医 B・県医 B・日医 A② (B)) 名称変更 (旧 メディカルプラザ大道中央)

異動年月日：令和 6 年 4 月 1 日

班 名：安里班

3) 氏 名：山本 明 (ヤマモト アキラ)

施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラザ大道中央病院

異動理由：施設異動 (大道中央病院より勤務先異動)

会員変更 (管理者交代 / 那医 A・県医 A・日医 A①)

異動年月日：令和 6 年 4 月 1 日

班 名：安里班

(3) 退会会員

1) 氏 名：石田 眞一 (イシダ シンイチ)

施 設 名：医) 真成会

ゆずりは訪問診療所

退会理由：医師会の異動 (中部地区医師会)

評 議 員 会

- 退会年月日：令和 6 年 2 月 28 日
 班 名：首里・松川班
- 2) 氏 名：宜保 好勝(ギボ ヨシカツ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：廃業
 退会年月日：令和 6 年 3 月 12 日
 班 名：若狭班
- 3) 氏 名：古謝 哲哉(コジャ テツヤ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：廃業
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：首里・松川班
- 4) 氏 名：長嶺 勝(ナガミネ マサル)
 施 設 名：医) 沖縄聖蹟会
 ライフケアクリニック那覇
 退会理由：医師会の異動（中部地区医師会）
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：久茂地班
- 5) 氏 名：田村 次朗(タムラ ジロウ)
 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
 退会理由：その他（役職異動）
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 6) 氏 名：新里 仁哲(シンザト ジンテツ)
 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
 退会理由：その他(継続雇用/役職異動)
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 7) 氏 名：知念 徹(チネン テツ)
 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
 退会理由：その他（役職異動）
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 8) 氏 名：荒川 博(アラカワ ヒロシ)
 施 設 名：医) 祥杏会
 おもろまちメディカルセンター
 退会理由：医師会の異動
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 9) 氏 名：渡邊 廉也(ワタナベ レンヤ)
 施 設 名：医) 祥杏会
 おもろまちメディカルセンター
 退会理由：医師会の異動

- 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 10) 氏 名：江川 愛祐美(エカワ アユミ)
 施 設 名：那覇市立病院
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
- 11) 氏 名：杉江 翼(スギエ ツバサ)
 施 設 名：那覇市立病院
 退会理由：医師会の異動
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
- 12) 氏 名：宮本 てん(ミヤモト テン)
 施 設 名：那覇市立病院
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
2. 病診連携懇親会パネルディスカッションのメンバー調整会
3. 第 11 回学術・生涯教育講演会
4. 令和 5 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
5. 令和 5 年度 第 1 回 那覇市医師会 学校保健運営委員会
6. 令和 5 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター高良圏域・支援者向け）
7. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 55 回・56 回收録
8. 第 9 回 生活習慣病検診センター運営委員会
9. 第 2 回 高齢者救急対策委員会
10. 令和 5 年度 事業報告書・決算書作成及び定期総会までの日程表（案）

5 月度 評議員会 議事録

〔令和 6 年 5 月 27 日（月）〕

1. 会員動向について
 - (1) 入会会員
 - 1) 施 設 名：那覇市立病院
 施設所在地：那覇市 2-31-1
 入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

評 議 員 会

班 名：安里班
以下 7 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	大城 朝子 (オオシロ アサコ)	S60.11.25	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	奈良県立医科大学
2	大西 竜斗 (オオニシ リュウト)	H11.2.4	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	川崎医科大学
3	照屋 菜々子 (テルヤ ナナコ)	H11.7.14	B	C	C	臨床研修医	琉球大学
4	大城 健嗣 (オオシロ ケンジ)	H11.8.10	B	C	-	臨床研修医	琉球大学
5	尾田 全 (オダ ゼン)	H1.1.10	B	C	-	臨床研修医	国際医療福祉大学
6	神谷 理菜 (カミヤ リナ)	H6.2.11	B	C	-	臨床研修医	金沢医科大学
7	西澤 秀人 (ニシザワ ヒデト)	H10.9.18	B	C	-	臨床研修医	琉球大学

- 2) 氏 名：石川 和樹(イシカワ カズキ)
生年月日：昭和 62 年 8 月 2 日
施 設 名：医) 沖縄聖蹟会
ライフケアクリニック那覇
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A①
入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日
診療科目：内科、放射線科
出 身 校：琉球大学
班 名：久茂地班
- 3) 氏 名：饒波 保 (ノハ タモツ)
※再入会
生年月日：昭和 22 年 12 月 6 日
施 設 名：医) 天仁会 介護老人保健施設
パークヒル天久
施設所在地：那覇市字天久 1123
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A①
入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日
診療科目：消化器内科(胃腸内科)、内科、
形成外科
出 身 校：熊本大学
班 名：崇元寺班
- 4) 氏 名：新垣 碧(アラカキ ミドリ)
生年月日：昭和 62 年 3 月 21 日
施 設 名：はいさいクリニック
施設所在地：那覇市泊 2-18-11
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和 6 年 5 月 1 日

- 診療科目：外科、内科
出 身 校：琉球大学
班 名：安里班
- 5) 氏 名：林 貴徳(ハヤシ タカノリ)
生年月日：昭和 62 年 12 月 1 日
施 設 名：医) 祥杏会
おもろまちメディカルセンター
施設所在地：那覇市上之屋 1-3-1
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A②(B)
入会年月日：令和 6 年 5 月 1 日
診療科目：消化器内科(胃腸内科)、内科
出 身 校：杏林大学
班 名：崇元寺班
- 6) 氏 名：小浜 博太(コハマ ヒロタ)
生年月日：昭和 50 年 1 月 26 日
施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
施設所在地：那覇市天久 1000
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和 6 年 5 月 1 日
診療科目：整形外科
出 身 校：琉球大学
班 名：崇元寺班
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：友利 俊一(トモリ シュンイチ)
施 設 名：医) 祐(ユウ) の会
友利産婦人科

評 議 員 会

異動理由：施設所在地変更（移転 / 古
波蔵 2-25-34 → 国場 1177-1）
異動年月日：令和 6 年 5 月 1 日
班 名：与儀班

(3) 退会会員
1) 施 設 名：沖縄協同病院
退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
以下 9 名

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	下地 陽一 (シモジ ヨウイチ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
2	伊計 かおり (イケイ カオリ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
3	民永 健人 (タミナガ ケント)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
4	陳 鋸力 (チン カイリョク)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
5	花城 真由 (ハナシロ マユ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
6	早川 友梨 (ハヤカワ ユリ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
7	金城 力哉 (キンジョウ リキヤ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
8	下地 道明 (シモジ ミチアキ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
9	辺士名 瑞貴 (ヘントナ ミズキ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日

2) 施 設 名：沖縄赤十字病院
退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
班 名：与儀班
以下 8 名

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	大城 亜怜 (オオシロ アレン)	医師会の異動（琉球大学医師会）	令和 6 年 3 月 31 日
2	崎山 大輝 (サキヤマ ダイキ)	医師会の異動（琉球大学医師会）	令和 6 年 3 月 31 日
3	與那覇 茉祐子 (ヨナハ マユコ)	医師会の異動（琉球大学医師会）	令和 6 年 3 月 31 日
4	小田切 祐貴 (オダギリ ユウキ)	医師会の異動（琉球大学医師会）	令和 6 年 3 月 31 日
5	新垣 廉 (アラカキ レン)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
6	中谷 宏哉 (ナカタニ ヒロヤ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
7	宮里 駿也 (ミヤザト シュンヤ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日
8	宮本 照史 (ミヤモト テルシ)	退職	令和 6 年 3 月 31 日

評 議 員 会

- 3) 氏 名：佐久川 紀彦(サクガワ ノリヒコ)
 施設名：医) 禄寿会 小禄病院
 退会理由：医師会の異動（北部地区医師会）
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：小禄班
- 4) 氏 名：中里 和正(ナカザト カズマサ)
 施設名：ウィメンズクリニック糸数
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 5) 氏 名：山本 勝彦(ヤマモト カツヒコ)
 施設名：医) 陽心会 大道中央病院
 退会理由：医師会の異動
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
- 6) 氏 名：大湾 朝二(オオワン チョウジ)
 施設名：医) 天仁会 介護老人保健施設パークヒル天久
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
- 7) 氏 名：比嘉 昌文(ヒガ マサフミ)
 施設名：一財) 琉球生命済生会 琉生病院
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 4 月 30 日
 班 名：首里・松川班
2. 「第 24 回 那覇市医師会 チャリティ写真展」 第 1 回 実行委員会
3. 第 1 回・2 回学術・生涯教育講演会
4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 57 回～59 回收録
5. 第 11 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 第 4 回 高齢者救急対策委員会
7. 第 11 回 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

6 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和 6 年 6 月 24 日（月）〕

1. 会員動向について
- (1) 入会会員
- 1) 氏 名：佐渡山 伸子(サドヤマ ノブコ)
 生年月日：昭和 58 年 3 月 13 日
 施設名：那覇市立病院
 施設所在地：那覇市古島 2-31-1
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会年月日：令和 6 年 5 月 1 日
 診療科目：内科、呼吸器内科
 出身校：琉球大学
 班 名：安里班
- 2) 氏 名：知花 愛里(チバナ アイリ)
 生年月日：昭和 59 年 11 月 12 日
 施設名：Dr.coming（R6.7/1 診療開始予定）
 施設所在地：那覇市国場 372 1 階
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会年月日：令和 6 年 6 月 1 日
 診療科目：小児科
 出身校：佐賀大学
 班 名：与儀班
- 3) 氏 名：藤川 栄吉(フジカワ エイキチ)
 生年月日：昭和 15 年 11 月 5 日
 施設名：自宅会員
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会年月日：令和 6 年 6 月 1 日
 診療科目：無
 出身校：長崎大学
 班 名：首里・松川班
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：大村 貴美子(オオムラ キミコ)
 施設名：医) 祐の会 友利産婦人科
 異動理由：施設所在地変更（移転 / 古波蔵 2-25-34 → 国場 1177-1）
 異動年月日：令和 6 年 5 月 1 日
 班 名：与儀班
- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：大仲 良仁(オオナカ ヨシヒト)
 施設名：医) 寿仁会
 沖縄セントラル病院
 退会理由：医師会の異動（岐阜県医師会 多治見市医師会）

評 議 員 会

- 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：寄宮班
- 2) 氏 名：平安座 啓(ヘイアンザ アキラ)
 施 設 名：那覇市立病院
 退会理由：医師会の異動
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
- 3) 氏 名：波平 有貴(ナミヒラ ユウキ)
 施 設 名：那覇市立病院
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
2. 令和 6 年度 那覇市医師会 病診連携
 懇親会
3. 令和 6 年度 診療報酬改定勉強会
4. 第 8 回広報委員会
5. 第 3 回 那覇市医師会・医業承継セミ
 ナー
6. 令和 6 年度 学校保健講習会（学童健
 診前講習会）
7. 第 10 回 生活習慣病検診センター運営
 委員会

8. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業
 第 1 回在宅医療・介護スクラム塾
 （多職種連携研修会）
9. 第 5 回 高齢者救急対策委員会
10. 那覇市医師会 presents「メディカルカ
 フェ」第 60 回收録
11. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業
 第 1 回地域包括ちゅいしーじー講習会

7 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和 6 年 7 月 22 日（月）〕

1. 会員動向について
- (2) 入会会員
- 1) 施 設 名：那覇市立病院
 施設所在地：那覇市古島 2-31-1
 入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日
 班 名：安里班
 以下 2 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	鈴木 春南 (スズキ ハルナ)	昭和 63 年 12 月 28 日	B	C	-	臨床研修医	琉球大学
2	當山 貴大 (トウヤマ タカヒロ)	平成 11 年 12 月 27 日	B	C	-	臨床研修医	琉球大学

- 2) 施 設 名：大浜第一病院
 施設所在地：那覇市字天久 1000
 入会年月日：令和 6 年 6 月 1 日
 班 名：崇元寺班
 以下 8 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	澤岨 安修 (タクシ ヤスナオ)	平成 8 年 1 月 8 日	B	B	C	臨床研修医	東海大学
2	中西 幸平 (ナカニシ コウヘイ)	昭和 61 年 3 月 19 日	B	B	C	臨床研修医	東海大学
3	長井 悠太 (ナガイ ユウタ)	平成 11 年 2 月 8 日	B	B	C	臨床研修医	東北大学
4	友寄 竜司 (トモヨセ リュウジ)	平成 6 年 8 月 4 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学

評 議 員 会

5	与儀 賢太郎 (ヨギ ケンタロウ)	平成 2 年 8 月 14 日	B	B	C	臨床研修医	名古屋大学
6	江成 萌 (エナリ モエ)	平成 10 年 6 月 14 日	B	B	C	臨床研修医	東京医科大学
7	前原 陸 (マエハラ リク)	平成 9 年 5 月 10 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学
8	砂川 大輔 (スナカワ ダイスケ)	平成 9 月 1 日 23 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学

3) 施 設 名：沖縄赤十字病院

施設所在地：那覇市与儀 1-3-1

入会年月日：令和 6 年 4 月 22 日

班 名：与儀班

以下 5 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	清水 桜 (シミズ サクラ)	平成 11 年 3 月 7 日	B	C	A ② (C)	臨床研修医	愛知医科大学
2	城間 伸幸 (シロマ ノブユキ)	昭和 60 年 12 月 20 日	B	C	A ② (C)	臨床研修医	滋賀医科大学
3	鶴田 流星 (ツルタ リュウセイ)	平成 11 年 6 月 28 日	B	C	A ② (C)	臨床研修医	琉球大学
4	野原 海灯 (ノハラ カイト)	平成 10 年 11 月 25 日	B	C	A ② (C)	臨床研修医	琉球大学
5	矢野 貴之 (ヤノ タカユキ)	平成 10 年 11 月 28 日	B	C	A ② (C)	臨床研修医	久留米大学

4) 氏 名：小嶺 幸弘(コミネ ユキヒロ)

生年月日：昭和 25 年 10 月 5 日

施 設 名：(医) 陽心会 大道中央病院

施設所在地：那覇市安里 1-1-37

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ② (B)

入会年月日：令和 6 年 7 月 1 日

診療科目：脳神経内科、内科

出 身 校：神戸大学

班 名：安里班

(3) 異動会員

1) 氏 名：伊藤 ゆい (イトウ ユイ)

施 設 名：(医) 真成会

ゆずりは訪問診療所

異動理由：施設異動（介護老人保健施設
はなみずきより勤務先変更）

会員変更（那医 B・県医 B・
日医 A ② (B)）

異動年月日：令和 6 年 4 月 1 日

班 名：首里・松川班

2) 氏 名：仲宗根 栄作(ナカソネ エイサク)

施 設 名：自宅会員

異動理由：施設異動（仲宗根整形外科
R6.5/31 閉院）

会員変更（那医 B・県医 B・
日医 A ② (B)）

異動年月日：令和 6 年 6 月 1 日

班 名：安里班

3) 氏 名：仲本 昌一(ナカモト マサカズ)

施 設 名：(医) 一文会 仲本内科・小児科

異動理由：その他（法人化）

異動年月日：令和 6 年 6 月 1 日

班 名：崇元寺班

4) 氏 名：仲本 昌文(ナカモト マサフミ)

施 設 名：(医) 一文会 仲本内科・小児科

異動理由：その他（法人化）

異動年月日：令和 6 年 6 月 1 日

班 名：崇元寺班

評 議 員 会

- 5) 氏 名：奥間 稔(オクマ ミノル)
 施 設 名：医) 一文会 仲本内科・小児科
 異動理由：その他(法人化)
 異動年月日：令和 6 年 6 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 6) 氏 名：玉城 一(タマキ ハジメ)
 施 設 名：医) 陽心会 大道中央病院
 異動理由：施設異動(那覇市立病院より勤務先異動)
 異動年月日：令和 6 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 7) 氏 名：長浜 正吉(ナガハマ マサヨシ)
 施 設 名：医) 陽心会
 メディカルプラザ大道中央病院
 異動理由：施設異動(那覇市立病院より勤務異動)
 会員変更(管理者交代/那
 医 A・県医 A・日医 A①)
 異動年月日：令和 6 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 8) 氏 名：山本 明(ヤマモト アキラ)
 施 設 名：医) 陽心会
 メディカルプラザ大道中央病院
 異動理由：会員変更(管理者交代/那
 医 B・県医 B・日医 A②(B))
 異動年月日：令和 6 年 7 月 1 日
 班 名：安里班

(4) 退会会員

- 1) 氏 名：高良 勲(タカラ イサオ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 5 年 12 月 12 日
 班 名：与儀班
- 2) 氏 名：稲福 全三(イナフク ゼンゾウ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 6 年 6 月 4 日
 班 名：久茂地班
- 3) 氏 名：福地 万里(フクチ マリ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：医師会の異動(浦添市医師会)
 退会年月日：令和 6 年 6 月 30 日

- 班 名：崇元寺班
- 4) 氏 名：仲里 博恵(ナカザト ヒロエ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動(中部地区医師会)
 退会年月日：令和 6 年 6 月 30 日
 班 名：与儀班
2. 令和 6 年度 第 1 回 看護専門学校運営委員会
 3. 第 3 回学術・生涯教育講演会
 4. 令和 6 年度 第 1 回入学卒業等認定委員会
 5. 令和 6 年度医療連携体制推進事業(認知症対策事業)
 第 1 回 認知症市民公開講座 打合せ会
 6. 第 1 回 LGBTQ 研究会
 7. 令和 6 年度 第 1 回 外来感染対策向上加算カンファレンス準備会
 8. 第 1 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
 9. 第 1 回 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
 10. 第 6 回 高齢者救急対策委員会
 11. 令和 6 年度 那覇市小中学校定期健診についてアンケート結果
 12. 検査部からの検査資材の無料提供の廃止について
 13. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 60 回收録
 14. 8, 9 月度評議員会の開催について

9 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和 6 年 9 月 30 日 (月)〕

1. 会員動向について
- (5) 入会会員
- 1) 施 設 名：沖縄協同病院
 施設所在地：那覇市古波蔵 4-10-55
 入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日
 班 名：与儀班
 以下 9 名

評 議 員 会

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	会田 喜彦 (アイタ ヨシヒコ)	昭和 49 年 8 月 3 日	B	B	C	臨床研修医	中国医科大学
2	青木 亮 (アオキ リョウ)	昭和 58 年 9 月 16 日	B	B	C	臨床研修医	ハンガリー国立 デブレツェン大学
3	竹内 佑 (タケウチ ユウ)	平成 10 年 8 月 17 日	B	B	C	臨床研修医	神戸大学
4	田淵 浩平 (タブチ コウヘイ)	平成 10 年 4 月 18 日	B	B	C	臨床研修医	東京慈恵会医 科大学
5	鶴岡 良祐 (ツルオカ リョウスケ)	平成 11 年 6 月 2 日	B	B	C	臨床研修医	順天堂大学
6	萩野 幹二 (ハギノ カンジ)	平成 11 年 5 月 9 日	B	B	C	臨床研修医	和歌山県立医 科大学
7	平尾 壹成 (ヒラオ イッセイ)	平成 11 年 1 月 11 日	B	B	C	臨床研修医	山口大学
8	吉元 琢人 (ヨシモト タクト)	平成 11 月 3 月 4 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学
9	丸井 哲之介 (マルイ テツノスケ)	平成 10 年 8 月 18 日	B	B	C	臨床研修医	北海道大学

2) 氏 名：山中 孝彦(ヤマナカ タカヒコ)
生年月日：昭和 37 年 1 月 23 日
施 設 名：(医) 陽心会 介護老人保健施設
やすらぎの里

施設所在地：那覇市安里 3-1-57
会員区分：那医 A・県医 A・日医 A①
入会年月日：令和 6 年 7 月 1 日
診療科目：外科、美容外科、麻酔科
出 身 校：福岡大学
班 名：安里班

3) 氏 名：仲地 紀哉(ナカチ ノリヤ)
生年月日：昭和 43 年 4 月 7 日
施 設 名：(医) 友英会 友寄クリニック
施設所在地：那覇市泉崎 2-2-6
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和 6 年 7 月 1 日
診療科目：消化器内科 (胃腸内科)、内科
出 身 校：琉球大学
班 名：開南班

4) 氏 名：上原 絵里子(ウエハラ エリコ)
生年月日：昭和 42 年 1 月 24 日
施 設 名：沖縄赤十字病院
施設所在地：那覇市与儀 1-3-1
会員区分：那医 B・県医 C
入会年月日：令和 6 年 9 月 1 日

診療科目：皮膚科
出 身 校：東京女子医科大学
班 名：与儀班

5) 氏 名：石田 肇 (イシダ ハジメ)
生年月日：昭和 31 年 12 月 28 日
施 設 名：(医) 葦の会 オリブ山病院
施設所在地：那覇市首里石嶺町 4-356
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和 6 年 9 月 1 日
診療科目：精神科

出 身 校：山形大学
班 名：首里・松川班

6) 氏 名：興儀 喜邦※(ヨギ ヨシクニ)
生年月日：昭和 31 年 11 月 10 日
施 設 名：自宅会員
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和 6 年 9 月 1 日
診療科目：内科

出 身 校：東邦大学
班 名：首里・松川班
※邦は異字体

(6) 異動会員

1) 氏 名：金城 國昭(キンジョウ クニアキ)
施 設 名：自宅会員
異動理由：施設異動 (小禄病院 退職)

評 議 員 会

会員変更（廃業B / 那医B・ 県医B・日医B） 異動年月日：令和6年4月1日 班 名：小禄班 2) 氏 名：比嘉 諒典(ヒガ リョウスケ) 施 設 名：那覇市立病院 異動理由：会員区分変更（研修医期間 終了 / 那医B・県医C） 異動年月日：令和6年4月1日 班 名：安里班 3) 氏 名：山口 ほのか(ヤマグチ ホノカ) 施 設 名：那覇市立病院 異動理由：会員区分変更（研修医期間 終了 / 那医B・県医C） 異動年月日：令和6年4月1日 班 名：安里班 4) 氏 名：上里 忠正(ウエザト タダマサ) 施 設 名：医) 天仁会 天久台病院 異動理由：その他（文書送付先変更） 異動年月日：令和6年8月20日 班 名：崇元寺班 (7) 退会会員 1) 氏 名：津田 智弘(ツダ トモヒロ) 施 設 名：沖縄協同病院 退会理由：退職 退会年月日：令和6年6月19日 2) 氏 名：中里 秀男(ナカザト ヒデオ) 施 設 名：医) 陽心会 介護老人保健施設 やすらぎの里 退会理由：その他（管理者交代のため） 退会年月日：令和6年6月30日 班 名：安里班 3) 氏 名：宮良 美代子(ミヤラ ミヨコ) 施 設 名：美代子クリニック 退会理由：医師会の異動(浦添市医師会) ※移転 退会年月日：令和6年8月19日 班 名：安里班 2. 第1回 外来感染対策向上加算に関する カンファレンス 3. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連 携推進事業 那覇市地域包括支援センターと急性期 病院 退院支援部門との連携研修会	4. 【臨時】那覇市在宅療養支援診療所連絡会 5. 那覇市医師会ビアパーティー 2024 6. 第5回学術・介護連携運営委員会 7. 第1回 那覇市医師会 医療・介護連携運 営委員会 8. 第24回 「チャリティー写真展（交通 遺児育成基金造成）」 9. 第1回 生活習慣病検診センター運営 委員会 10. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連 携推進事業 那覇市地域包括支援センター&ケアマ ネジャー向け診療報酬改定研修会 11. 第1回広報委員会 12. 第1回 医療DX 推進委員会 13. 第2回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 14. 那覇市医師会 presents「メディカルカ フェ」第62回～第65回收録

10 月 度 評 議 員 会 議 事 録 〔令和6年10月25日（月）〕	
1. 会員動向について	
(8) 入会会員	
1) 氏 名：沖山 光則(オキヤマ ミツノリ) 生年月日：昭和38年10月26日 施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラ ザ大道中央病院 施設所在地：那覇市大道123 会員区分：那医B・県医B・日医A②(B) 入会年月日：令和6年10月1日 診療科目：循環器外科（心臓・血管外 科）、外科 出 身 校：琉球大学 班 名：安里班	
2) 氏 名：東新川 実和(ヒガシアラカワ ミワ) 生年月日：昭和53年2月25日 施 設 名：女性医師の胃・大腸カメラ と内科ミルミルクリニック 施設所在地：那覇市国場271-1 3B 会員区分：那医A・県医A・日医A① 入会年月日：令和6年11月1日(R6.11/1 診療開始) 診療科目：内科、消化器内科（胃腸内科）	

評 議 員 会

出身校：琉球大学 班 名：与儀班 (2) 異動会員 1) 氏 名：田端 一彦(タバタ カズヒコ) 施設名：医) はごろも会 那覇ゆい病院 異動理由：施設異動（那覇市立病院より勤務先異動） 異動年月日：令和 6 年 4 月 1 日 班 名：安里班 2) 氏 名：宮良 忠(ミヤラ タダシ) 施設名：医) べすま みやら内科クリニック 異動理由：その他（法人化） 異動年月日：令和 6 年 5 月 1 日 班 名：安里班 3) 氏 名：山本 明(ヤマモト アキラ) 施設名：医) 陽心会 メディカルプラザ大道中央病院 異動理由：会員変更（管理者交代 / 那医 A・県医 A・日医 A①） 異動年月日：令和 6 年 10 月 1 日 班 名：安里班 4) 氏 名：長濱 正吉(ナガハマ マサキチ) 施設名：那覇市立病院 異動理由：施設異動（メディカルプラザ大道中央病院より勤務先異動） 異動年月日：令和 6 年 10 月 1 日 班 名：安里班 5) 氏 名：石田 吉樹(イシダ ヨシキ) 施設名：はいさいクリニック 異動理由：その他（診療科目変更） 異動年月日：令和 6 年 10 月 1 日 班 名：安里班 6) 氏 名：銘苅 朝規(メカル トモサト) 施設名：自宅会員 異動理由：その他（電話番号変更） 異動年月日：令和 6 年 10 月 2 日 班 名：寄宮班 7) 氏 名：高原 英作(タカハラ エイサク) 施設名：医) こころ満足会 形成外科 K C 異動理由：会員変更（管理者交代 / 那医 A・県医 A・日医 A①）	異動年月日：令和 6 年 11 月 1 日 班 名：久茂地班 8) 氏 名：新城 憲(アラシロ ケン) 施設名：医) こころ満足会 形成外科 K C 異動理由：会員変更（管理者交代 / 那医 B・県医 B・日医 A② (B)） 異動年月日：令和 6 年 11 月 1 日 班 名：久茂地班 (3) 退会会員 1) 氏 名：西山 海斗(ニシヤマ カイト) 施設名：医) 大浜第一病院 退会理由：医師会の異動（神奈川県医師会 横浜市医師会） 退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日 班 名：崇元寺班 2. 第 6 回・7 回学術・生涯教育講演会 3. 令和 6 年度 第 2 回 外来感染対策向上加算カンファレンス準備会 4. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 1 回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 真和志・小禄 5. 第 1 回 禁煙推進委員会 6. 第 7 回 高齢者救急対策委員会 7. 令和 6 年度 那覇市医師会特別講演会「カスハラ対策について」 8. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 66 回～第 67 回收録 9. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター石嶺圏域・支援者向け） 10. 第 2 回 生活習慣病検診センター運営委員会 11. 令和 7 年度 定期健康診断日程について 12. 2024 年 アットホーム懇親会のご案内
---	--

評 議 員 会

11 月度 評議員会 議事録

〔令和 6 年 11 月 25 日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

1) 氏 名：石原 綾乃(イシハラ アヤノ)

生年月日：昭和 52 年 7 月 11 日

施 設 名：医) 育仲会

垣花小児科内科医院

施設所在地：那覇市金城 5-14-12

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 6 年 4 月 1 日

診療科目：内科、循環器内科

出 身 校：琉球大学

班 名：若狭班

(2) 異動会員

1) 氏 名：上里 忠正(ウエザト タダマサ)

施 設 名：自宅会員

異動理由：施設異動(天久台病院 退職)

異動年月日：令和 6 年 9 月 1 日

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：神谷 亨 (カミヤ トオル)

施 設 名：自宅会員

異動理由：施設異動

(神谷医院 R6.10/31 閉院)

会員変更

(那医 B・県医 B・日医 A②(B))

異動年月日：令和 6 年 11 月 1 日

班 名：寄宮班

(3) 退会会員

1) 氏 名：赤嶺 もな(アカミネ モナ)

施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院

退会理由：退職

退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：鎌田 真輝(カマダ マサキ)

施 設 名：那覇市立病院

退会理由：退職

退会年月日：令和 6 年 3 月 31 日

班 名：安里班

3) 氏 名：大山 拓真(オオヤマ タクマ)

施 設 名：那覇市立病院

退会理由：退職

退会年月日：令和 6 年 9 月 30 日

班 名：安里班

4) 氏 名：許田 重之(キョダ シゲユキ)

施 設 名：自宅会員

退会理由：ご逝去

退会年月日：令和 6 年 10 月 9 日

班 名：開南班

5) 氏 名：安座間 隆(アザマ タカシ)

施 設 名：自宅会員

退会理由：廃業

退会年月日：令和 6 年 10 月 31 日

班 名：美栄橋班

2. 令和 6 年度 医療連携体制推進事業（認知症対策事業）市民公開講座

3. 第 24 回 「チャリティー写真展（基金贈呈式、ナイスタイトル賞）」

4. 第 2 回入学卒業等認定委員会

5. 第 2 回 那覇看護専門学校運営委員会

6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 68 回～第 69 回收録

7. 第 3 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会

8. 第 2 回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

9. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第 2 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）

10. 第 2 回 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会

11. 第 2 回 医療・介護連携運営委員会

12. 第 15 回 禁煙推進パレード

13. 第 1 回 うつ病対策検討委員会

14. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第 6 回 認知症の支援に関する意見交換会

15. 第 8 回 学術・生涯教育講演会

16. 第 1 回 学校保健運営委員会

17. 第 2 回 医療DX推進委員会

18. 第 2 回 広報委員会

19. 12 月度評議員会（12/23）の開催について

評 議 員 会

1 月度 評議員会 議事録

〔令和 7 年 1 月 27 日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：徳田 留衣（トクダ ルイ）
 生年月日：昭和 50 年 10 月 21 日
 施 設 名：医）おもと会 大浜第一病院
 施設所在地：那覇市天久 1000
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
 入会年月日：令和 4 年 4 月 1 日
 診療科目：麻酔科
 出 身 校：大分大学
 班 名：崇元寺班
- 2) 氏 名：大門 香琳（ダイモン カリン）
 生年月日：平成 9 年 11 月 21 日
 施 設 名：沖縄赤十字病院
 施設所在地：那覇市与儀 1-3-1
 会員区分：那医 B・県医 B
 入会年月日：令和 6 年 11 月 1 日
 診療科目：臨床研修医
 出 身 校：琉球大学
 班 名：与儀班
- 3) 氏 名：宮城 隆子（ミヤギ タカコ）
 生年月日：昭和 42 年 1 月 19 日
 施 設 名：自宅会員
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A②(B)
 入会年月日：令和 6 年 12 月 1 日
 診療科目：内科
 出 身 校：琉球大学
 班 名：崇元寺班
- 4) 氏 名：山本 哲生（ヤマモト テツオ）
 生年月日：昭和 44 年 6 月 26 日
 施 設 名：自衛隊那覇病院
 施設所在地：那覇市当間 301
 会員区分：那医 B・県医 C・日医 B
 入会年月日：令和 7 年 1 月 1 日
 診療科目：内科
 出 身 校：防衛医科大学校
 班 名：小禄班
- 5) 氏 名：高原 明子（タカハラ サヤコ）
 生年月日：昭和 54 年 5 月 26 日
 施 設 名：医）こころ満足会 形成外科
 K C
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A②(B)

入会年月日：令和 7 年 1 月 1 日

診療科目：麻酔科

出 身 校：福島県立医科大学

班 名：久茂地班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：白武 靖久（シラタケ ヤスヒサ）
 施 設 名：医）彩心会 大道美容外科
 異動理由：その他（名称変更/旧 大道
 美容外科内科）

異動年月日：令和 6 年 12 月 1 日

班 名：安里班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：伊藤 ゆい（イトウ ユイ）
 施 設 名：医）真成会

ゆずりは訪問診療所

退会理由：退職、医師会の異動
 （浦添市医師会）

退会年月日：令和 6 年 11 月 1 日

班 名：首里・松川班

- 2) 氏 名：照屋 男（テルヤ タケオ）

施 設 名：自宅会員

退会理由：ご逝去

退会年月日：令和 6 年 12 月 9 日

班 名：小禄班

- 3) 氏 名：宮平 綾子（ミヤヒラ アヤコ）

施 設 名：与儀心療内科クリニック

退会理由：その他（一身上の都合）

退会年月日：令和 6 年 12 月 10 日

班 名：与儀班

2. 第 3 回入学卒業認定委員会報告

3. 令和 6 年度 特定健診及びがん検診（胃・大腸・肺・乳・子宮）精度管理報告会

4. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

ハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』

5. 那覇市医師会 presents 「メディカルカフェ」第 70 回～第 72 回收録

6. 第 1 回 那覇市医師会 医療 D X セミナー

7. 第 3 回 外来感染対策向上加算に関する訓練 準備会

8. 令和 6 年度 那覇市在宅ケアネット『大懇親会』

9. 2024 年那覇市医師会アットホーム懇親会

評 議 員 会

10. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回救急時の対応策検討のための意見交換会 in 本庁・首里
11. 第4回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
12. 第9回 学術・生涯教育講演会
13. 2月度評議員会の開催日並びに令和6年度補正予算、令和7年度事業計画および予算編成日程表（案）

2 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和7年3月3日（月）〕

1. 会員動向について
 - (1) 入会会員
 - 1) 氏 名：國吉 眞也(クニヨシ シンヤ)
生年月日：昭和30年1月1日
施 設 名：医) 天仁会 介護老人保健施設パークヒル天久
施設所在地：那覇市天久1123番地
会員区分：那医A・県医A・日医A①
入会年月日：令和6年12月6日
診療科目：整形外科
出 身 校：三重大学
班 名：崇元寺班
 - 2) 氏 名：宇高 憲吾(ウダカ ケンゴ)
生年月日：昭和61年3月26日
施 設 名：医) 真成会
ゆずりは訪問診療所
施設所在地：那覇市首里金城町3-32
会員区分：那医B・県医B・日医A②(B)
入会年月日：令和7年1月30日
診療科目：内科
出 身 校：島根大学
班 名：首里・松川班
 - (2) 退会会員
 - 1) 氏 名：饒波 保(ノハ タモツ)
施 設 名：医) 天仁会 介護老人保健施設パークヒル天久
退会理由：退職
退会年月日：令和6年12月5日
班 名：崇元寺班

- 2) 氏 名：仲程 正哲(ナカホド マサノリ)
施 設 名：自宅会員
退会理由：一身上の都合
退会年月日：令和7年1月29日
班 名：与儀班
2. 第1回 那覇市医師会病診連携委員会
3. 第3回 生活習慣病検診センター運営委員会
4. 第3回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス（訓練）
5. 令和6年度 うつ病対策検討委員会
「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について
6. 令和6年度 第4回入学卒業等認定委員会
7. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター国場・古波蔵・識名）
8. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
ロジックモデルの活用に関する研修会
9. 令和6年度 那覇空港航空機事故対処総合訓練
10. 令和6年度 那覇市医師会学校保健事務連絡会
11. 那覇市医師会 presents 「メディカルカフェ」第73回～第74回收録
12. HPVワクチン接種、臨時総会、病診連携委員会について

3 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和7年3月24日（月）〕

1. 会員動向について
 - (1) 入会会員
 - 1) 氏 名：宮城 真帆(ミヤギ マホ)
生年月日：昭和57年7月14日
施 設 名：那覇市立病院
会員区分：那医B・県医C
入会年月日：令和6年10月1日
診療科目：産婦人科
出 身 校：高知大学
班 名：安里班

評 議 員 会

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：島袋 隆志(シマブクロ タカシ)
 施 設 名：(医) 桃の木会
 那覇リハビリクリニック
 異動理由：会員区分の変更（管理者交代／那医 A・県医 A・日医 A①）

異動年月日：令和 7 年 1 月 1 日

班 名：首里・松川班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：原 信一郎(ハラ シンイチロウ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：医師会の異動(浦添市医師会)
 退会年月日：令和 7 年 1 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 2) 氏 名：宮城 哲哉(ミヤギ テツヤ)
 施 設 名：(医) 好緑会 小緑セントラル
 クリニック

退会理由：退職

退会年月日：令和 7 年 1 月 31 日

班 名：小緑班

- 3) 氏 名：金城 國昭(キンジョウ クニアキ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：一身上の都合
 退会年月日：令和 7 年 2 月 17 日
 班 名：小緑班
- 4) 氏 名：稲嶺 盛彦(イナミネ モリヒコ)
 施 設 名：沖縄赤十字病院
 退会理由：一身上の都合
 退会年月日：令和 7 年 2 月 28 日
 班 名：与儀班

2. 令和 6 年度 那覇市 C K D 病診連携推進会議
3. 第 2 回 学校保健運営委員会
4. 第 3 回 那覇看護専門学校運営委員会
5. 第 5 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 第 3 回広報委員会
7. 第 3 回 医療・介護連携運営委員会
8. 令和 6 年度 那覇市在宅医療・介護連携運営委員会
 第 3 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）
9. 第 3 回 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会

10. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 75 回収録

11. 令和 6 年度 補正収支予算書（案）
 各担当理事より、説明が行われ承認された。